



↑ 13
1094
14





31  
2201  
41

佩文韻府卷二十二中

下平聲

七陽韻

天  
花房  
仙次郎  
氏寄贈

同  
文  
韻  
府  
卷  
二十二  
中

郎	細	觴	常
唐	廂	梁	涼
狂	箱	娘	霜
強	創	莊	藏
腸	忘	黃	場
	芒	倉	央
	望	皇	泱
	嘗	裝	鴦
	償	肪	秧
	饋	殤	嬌
	橋	襄	狼
	槍	驤	牀
	坊	相	方
	囊	湘	漿

佩文韻府

卷二十二中

七陽



113  
1094  
14

佩文韻府卷二十二中

佩文韻府卷二十二中

下平聲 七陽韻

常 市羊切倍尋曰釋名所名  
日月為一天子所建又姓  
韻藻 常乃以初率其辭而授其方既有書其爾一之作師無以利口亂厥官又率由一以蕃王室史記禮書上五常易疏序畫八卦  
之行書神術一疏一父義母慈兄友弟恭子孝又敷五典傳布一之教以安和天下眾民史記樂書調和諧合鳥獸盡感而况懷一  
舍好惡自然之勢也莊子天有六極一帝王順之則治韓非子日月得之以恒其光一得之以常其位白虎通一者何謂仁義禮智信也  
風俗通角一仁商一為義徵一為禮羽一為智宮一為信唐會要天和九年宰臣集賢大學士李宗閔等撰一季常見上又蘇軾  
傳二十卷又蜀志馬良傳良字季常兄弟五人並有才名鄉里為之諺曰馬氏一白眉最良良眉中有白毛故以稱之  
謫居於黃過岐亭適見之曰嗚乎此吾故人陳慥一反常易十年乃字一也疏一則本志斯靡常一又華陽國志殷氏婦常一江原人  
也胡為而在此又有陳一所寄朱陳村嫁娶圖詩 反常 獲矣又後漢書周章傳權者一者也靡常一又華陽國志殷氏婦常一江原人  
常仲 天常 韃 書平在朔易傳易謂改易於北方均在察其政以順一左傳夏書曰惟彼陶唐帥彼一有此冀方後漢書馬融傳昔命師于  
制寒暑行日月次星辰一之也嘉禾春秋為天乃樂歌八閔五日敬一法言吾見諸子之小禮樂也不見聖人之小禮樂也孰有書不  
言不由舌吾見一為帝王之筆舌也張衡靈憲乃建乃稽斯經一晉植樂府積善有餘慶寵祿固一有九齡處分十道朝集使執教順月  
孝經表學稽五典筆萬一 大常 書厥有成鏡紀于一禮記有功銘于一周禮春官中車建一十有二游以祀注一之九旗之畫日月  
受駢毛之盟又史記叔孫通傳漢七年長樂宮成諸侯羣臣皆朝竟朝置酒無敢譁失禮者於是高帝曰吾乃今日知為皇帝之貴也乃拜叔  
孫通為一賜金五百斤漢書百官公卿表奉常掌宗廟禮儀景帝中六年更名一後漢書桓榮傳顯宗嘗幸一府令榮坐東面設几  
杖天子親自執業既罷悉以大官俱賜一一家又周澤傳常臥病齋宮其妻哀澤老病問所苦澤大怒以妻于犯齋禁收送詔獄時人為之  
語曰生世不諧作一妻一歲三百六十日三百五十九日齋又桓郁傳初榮受宋普學章句四十萬言榮減為二十三萬言郁復刪省本十二  
萬言由是有桓君大小一章句案謂尚書北齊書崔暹傳帝謂暹曰崔一清正天下無雙蘇頌寄內詩別離不慣無窮憶莫誤卿卿學  
一劉禹錫詩情遠似陶彭澤齋日多如周一蘇軾詩一齊未解不肯對纈纈又一統志一山在長樂左按壽右聯首石山之陽 奉  
常 見上漢書叔孫通傳高帝拜通為一集五卷奏御上嘉之授判太常寺兼理院事李廣西都賦發少府之見旋陳一之官熱蘇軾詩一端冕作  
威 陳常 詩無此疆爾界一于時夏又史記周本紀武王弟叔振鐸奉一妄常 禮記象人之命儒也一注妄之 官常 周禮天官太宰以八法治  
官成官法官刑官計注一謂各領其一之職後漢書馬融傳將列禁 司常 周禮春官一掌九旗之 尋常 左傳諸侯貪冒侵欲不思爭一  
史記李斯傳韓子曰布帛一庸人不釋鏹金百鎰盜路不搏莊子一之溝巨魚無所還其體而駭駭為之制韓非子上失尺寸下得一  
鵝賦吟嘯是日之內而面生之理足矣陶潛詩相去不一道路遼何因杜甫詩酒債一一行處有張籍詩地僻一客少孟貫詩烟霞多  
放嘯吟嘯是日之內而面生之理足矣陶潛詩相去不一道路遼何因杜甫詩酒債一一行處有張籍詩地僻一客少孟貫詩烟霞多  
章指月錄清獻公趙抃偈腰佩黃金已退藏個中消息也 道常 漢書東方朔傳君子 異常 後漢書陰后紀詳案舊典時上尊號一之事非

佩文韻府  
卷二十二中  
七陽  
常







其去馬其來馬明結會常... 叙常... 空常... 胡常... 元常... 仲常... 師常... 父母常... 萬寶常... 拓拔常... 日月為常... 未失常... 徐常... 未失常... 呂張切薄也亦寒一也又... 州名又姓俗作涼及漢韻

涼

韻藻 風涼 詩北其一雨雪其旁左傳八風隨八卦之風坤音土其一劉慎詩華館寄流波寄遠來一陶潛詩我行未云遠回顧慘

淵淵... 亦曰延清堂拾遺記... 澤周二春... 師詩... 注... 更... 照... 孤... 三... 已... 問... 達... 章... 詩... 月... 自... 燈... 發... 天... 異... 粟... 韓... 初涼... 夕涼... 涼

初涼... 夕涼... 涼



松涼謝眺擬風賦出洞幽而泉列入山戶而一季白詩水退荒涼北山移文洞戶摧絕無與歸石逕一徒延佇于寒陵山寺碑寂莫

三年就休假季賀詩攜盤獨出月一涼陸倕詩葦葦日蒼蒼親知慎一楊炯詩階樹含斜日池風泛一沈佺期詩小池殘暑退高樹一

蘇軾詩一殿圃秋寂歷幽花晚一早涼陸倕詩葦葦日蒼蒼親知慎一楊炯詩階樹含斜日池風泛一沈佺期詩小池殘暑退高樹一

合一綠涼綠樹陰前逐一宋子詩林間急雨生秋思水面微風度一風泉滿清聽錢起詩鳴磬愛山靜步虛宜一柳宗元詩一星滿川

歌春色偏妻妻社雨夜雨詩一侵閉戶江滿帶維一驚涼岑參詩竹影遮窓暗花陰拂一初熟麥枕賦乍輕梅又風捲翠簾琴自響露凝未閣一

舟又白居易詩日下風高一路一緩驅疲馬暗思鄉一驚涼岑參詩竹影遮窓暗花陰拂一初熟麥枕賦乍輕梅又風捲翠簾琴自響露凝未閣一

先一諷用之詩雲外一吟嶠月島邊花暖釣江春又許渾詩雲連海氣琴潤風帶一寒涼李白酒詩樓歸路綿遠覽古情一狂甫詩山陰一

烟聲枕一陸游雨詩聲入梧楸碎清分枕一又會登詩灑氣入我牖蕭然衰一寒涼李白酒詩樓歸路綿遠覽古情一狂甫詩山陰一

子詩生芻一束人如玉此日一萬古心一驚涼岑參詩竹影遮窓暗花陰拂一初熟麥枕賦乍輕梅又風捲翠簾琴自響露凝未閣一

迴文詩春曉落花餘碧草一低月半枯桐一竹涼杜甫詩一侵臥內野月滿庭隅空涼韓愈詩客堂喜一華榻有清童又新涼韓愈詩時

殘暑宵分喜一陸游詩夜漏漸長愁少睡秋衣未製怯一伊涼蘇軾詩自酌金尊勸孟光更教長笛奏一周○颯颯涼王侯詩露華寒

五月涼杜甫詩越女天下白鑑湖一陳羽詩池上涼臺一必大詩西苑應和富酒樂頻年暫暇奏一○周○颯颯涼王侯詩露華寒

露薄兮疏仲春仲秋俱是晝夜等一又齊書張融傳吾之文章何嘗類一而錯寒暑紛哀樂而橫歌哭釋名春秋冬夏終而成歲春秋書人

事卒歲而究備春秋一又齊書張融傳吾之文章何嘗類一而錯寒暑紛哀樂而橫歌哭釋名春秋冬夏終而成歲春秋書人

合成一裕廣五丈餘而一又雜蓋山海經所謂蘆水也爾雅翼蜜色隨蜂而採花而性之木關一亦相近積涼日中之後乃極熱從且積煖故

雲詩習習谷風以一以照詩歲後急窮憂生慮備一也爾雅翼蜜色隨蜂而採花而性之木關一亦相近積涼日中之後乃極熱從且積煖故

故半夜之陰涼詩黑桑有阿疏言有此一以利人也○醴涼周禮天官人掌王之六飲水漿一醫聖入于酒府注鄭司農云酒之州兼

後始極寒○陰涼詩黑桑有阿疏言有此一以利人也○醴涼周禮天官人掌王之六飲水漿一醫聖入于酒府注鄭司農云酒之州兼

涼周禮天官獸人冬獻狼夏獻麋注狼膏聚一肝涼周禮天官疾醫注肺氣熱心氣○雍涼漢書地理志武帝開地斥境南置交趾北置朔方之州兼

史傳休奕音聲舞歌我皇遇神武秉鉞鎮一井涼後漢書鄭太傅天下強勇百姓所畏者○秦涼晉書安帝紀隆安四年河右諸郡秦涼武昭王為

帝撫掌歡笑詰朝召羣臣謂曰從諸卿言是無一高涼晉書地理志武帝開地斥境南置交趾北置朔方之州兼

一也六典唐十道其鞏州則龍右之至甘肅一高涼晉書地理志武帝開地斥境南置交趾北置朔方之州兼

南豐傳東部有嘉良夷地一多風少雨宜○沙涼晉書地理志武帝開地斥境南置交趾北置朔方之州兼

尉幕士甘涼唐書陳子昂傳異時吐蕃不敢東侵者由一土馬強盛以抗其入又契丹天涼宋史禮志雍熙四年幸金明池觀水嬉賜從臣飲帝

而罷百居易早朝詩馬駟地軟人健得一一嚴涼宋史田紹斌傳咸平二年北面寇警石普揚嗣出兵擊之為一能涼劉子龍招涼拾遺記黑蚌

胡曾詩月滿西園夜未央金風不動動一嚴涼宋史田紹斌傳咸平二年北面寇警石普揚嗣出兵擊之為一能涼劉子龍招涼拾遺記黑蚌

延涼拾遺記漢武帝也一一室臥李夫人投帝帝之香帝○含涼六典唐大明官有○一風蕭蕭而恒起○迎涼

草其色類碧而幹似苦竹葉細如杉盛暑之窓戶間而涼風自至○覺涼名畫記劉褒畫雲漢圖人見之○生涼雲仙雜記霍山鳴別墅在龍門一

之夏月生其上七井一不知暑氣王勃七夕賦視連潭之變彩○待涼于役志七月辛卯飲僧于資福寺移舟落○暑涼爾雅夏射于葉排列如翹

者瑞草有蓬蒿生於庖厨扇一而一今此亦有蓬蒿之名豈亦此○麴涼爾雅夏射于葉排列如翹○暑涼爾雅夏射于葉排列如翹

疑雷之芬芬波羅蜜多經一厲涼蔡邕述行賦山風以○氣涼魏文帝燕歌行秋風蕭瑟天○草木搖落露為霜李于卿枝衣賦山靜風落天高

序八寒流照五熱一○輕涼魏文帝樂府冬被貂履溫暖夏當服絳羅○劉孝綽詩○增涼爾雅大暑賦奏白雪于琴瑟明風感○承涼楊柳

沈彬詩秋含砒杵搗斜一輕涼魏文帝樂府冬被貂履溫暖夏當服絳羅○劉孝綽詩○增涼爾雅大暑賦奏白雪于琴瑟明風感○承涼楊柳

陽笛引西風一○身涼魏文帝樂府冬被貂履溫暖夏當服絳羅○劉孝綽詩○增涼爾雅大暑賦奏白雪于琴瑟明風感○承涼楊柳

賦赴陽春之和節一○身涼魏文帝樂府冬被貂履溫暖夏當服絳羅○劉孝綽詩○增涼爾雅大暑賦奏白雪于琴瑟明風感○承涼楊柳

植纖柳以一一○身涼魏文帝樂府冬被貂履溫暖夏當服絳羅○劉孝綽詩○增涼爾雅大暑賦奏白雪于琴瑟明風感○承涼楊柳

樹陰垂而一一○身涼魏文帝樂府冬被貂履溫暖夏當服絳羅○劉孝綽詩○增涼爾雅大暑賦奏白雪于琴瑟明風感○承涼楊柳

詩和風未及一一○身涼魏文帝樂府冬被貂履溫暖夏當服絳羅○劉孝綽詩○增涼爾雅大暑賦奏白雪于琴瑟明風感○承涼楊柳

一清且涼一○身涼魏文帝樂府冬被貂履溫暖夏當服絳羅○劉孝綽詩○增涼爾雅大暑賦奏白雪于琴瑟明風感○承涼楊柳

天德萌華一○身涼魏文帝樂府冬被貂履溫暖夏當服絳羅○劉孝綽詩○增涼爾雅大暑賦奏白雪于琴瑟明風感○承涼楊柳

宣地惠一○身涼魏文帝樂府冬被貂履溫暖夏當服絳羅○劉孝綽詩○增涼爾雅大暑賦奏白雪于琴瑟明風感○承涼楊柳

蘇舜欽詩春風花  
竹明曉雨宮

蘇舜欽詩春風花  
竹明曉雨宮

蘇舜欽詩春風花  
竹明曉雨宮

蘇舜欽詩春風花  
竹明曉雨宮

蘇舜欽詩春風花  
竹明曉雨宮

蘇舜欽詩春風花  
竹明曉雨宮

蘇舜欽詩春風花  
竹明曉雨宮

蘇舜欽詩春風花  
竹明曉雨宮

蘇舜欽詩春風花  
竹明曉雨宮

蘇舜欽詩春風花  
竹明曉雨宮

蘇舜欽詩春風花  
竹明曉雨宮

蘇舜欽詩春風花  
竹明曉雨宮

蘇舜欽詩春風花  
竹明曉雨宮

蘇舜欽詩春風花  
竹明曉雨宮



方歸薄 朝涼 韓愈贈張僕射詩 朝涼 韓愈贈張僕射詩 朝涼 韓愈贈張僕射詩

天氣未寒時 朝涼 韓愈贈張僕射詩 朝涼 韓愈贈張僕射詩 朝涼 韓愈贈張僕射詩

遠愁生 朝涼 韓愈贈張僕射詩 朝涼 韓愈贈張僕射詩 朝涼 韓愈贈張僕射詩

靜中 朝涼 韓愈贈張僕射詩 朝涼 韓愈贈張僕射詩 朝涼 韓愈贈張僕射詩

暮涼 見上陸游詩 暮涼 見上陸游詩 暮涼 見上陸游詩

須更捧金仙 暮涼 見上陸游詩 暮涼 見上陸游詩 暮涼 見上陸游詩

寺新及第詩 暮涼 見上陸游詩 暮涼 見上陸游詩 暮涼 見上陸游詩

心與水 暮涼 見上陸游詩 暮涼 見上陸游詩 暮涼 見上陸游詩

賢詩 暮涼 見上陸游詩 暮涼 見上陸游詩 暮涼 見上陸游詩

雨氣江熱 暮涼 見上陸游詩 暮涼 見上陸游詩 暮涼 見上陸游詩

傍山根 暮涼 見上陸游詩 暮涼 見上陸游詩 暮涼 見上陸游詩

蛩涼 羅隱詩 蛩涼 羅隱詩 蛩涼 羅隱詩

近歲六 蛩涼 羅隱詩 蛩涼 羅隱詩 蛩涼 羅隱詩

一拖帶春雲 蛩涼 羅隱詩 蛩涼 羅隱詩 蛩涼 羅隱詩

涼 陸游詩 涼 陸游詩 涼 陸游詩

月鵲易毛羽 涼 陸游詩 涼 陸游詩 涼 陸游詩

扇輕風四散 涼 陸游詩 涼 陸游詩 涼 陸游詩

而種則以黍 涼 陸游詩 涼 陸游詩 涼 陸游詩

涼 謝朓詩 涼 謝朓詩 涼 謝朓詩

水長 涼 謝朓詩 涼 謝朓詩 涼 謝朓詩

涼 謝朓詩 涼 謝朓詩 涼 謝朓詩

我醉面涼 涼 謝朓詩 涼 謝朓詩 涼 謝朓詩

初旬日氣涼 涼 謝朓詩 涼 謝朓詩 涼 謝朓詩

曉涼 謝朓詩 曉涼 謝朓詩 曉涼 謝朓詩

歸思涼 謝朓詩 歸思涼 謝朓詩 歸思涼 謝朓詩

輕暖 歸思涼 謝朓詩 歸思涼 謝朓詩 歸思涼 謝朓詩

歸思涼 謝朓詩 歸思涼 謝朓詩 歸思涼 謝朓詩































西北十里離... 漢元帝... 增何央... 未渠央... 決於良切水... 韻藻增決... 詩瞻彼洛矣維水...

韻藻增... 詩瞻彼洛矣維水... 於土窟能使... 增何央... 未渠央... 決於良切水... 韻藻增決... 詩瞻彼洛矣維水...

韻藻增... 詩瞻彼洛矣維水... 於土窟能使... 增何央... 未渠央... 決於良切水... 韻藻增決... 詩瞻彼洛矣維水...

韻藻增... 詩瞻彼洛矣維水... 於土窟能使... 增何央... 未渠央... 決於良切水... 韻藻增決... 詩瞻彼洛矣維水...

韻藻增... 詩瞻彼洛矣維水... 於土窟能使... 增何央... 未渠央... 決於良切水... 韻藻增決... 詩瞻彼洛矣維水...

韻藻增... 詩瞻彼洛矣維水... 於土窟能使... 增何央... 未渠央... 決於良切水... 韻藻增決... 詩瞻彼洛矣維水...

韻藻增... 詩瞻彼洛矣維水... 於土窟能使... 增何央... 未渠央... 決於良切水... 韻藻增決... 詩瞻彼洛矣維水...

韻藻增... 詩瞻彼洛矣維水... 於土窟能使... 增何央... 未渠央... 決於良切水... 韻藻增決... 詩瞻彼洛矣維水...

韻藻增... 詩瞻彼洛矣維水... 於土窟能使... 增何央... 未渠央... 決於良切水... 韻藻增決... 詩瞻彼洛矣維水...

韻藻增... 詩瞻彼洛矣維水... 於土窟能使... 增何央... 未渠央... 決於良切水... 韻藻增決... 詩瞻彼洛矣維水...

韻藻增... 詩瞻彼洛矣維水... 於土窟能使... 增何央... 未渠央... 決於良切水... 韻藻增決... 詩瞻彼洛矣維水...



孔子廟堂碑吹律丹鳳街符... 耶律楚材詩杖杖聽黃詔稱鶴進... 又後漢書西南夷傳益州刺史朱輔宣示漢德自汶山以西正朔所未

水經注遼水又右會... 水出右北平... 縣虞世南詩賦發鳥弋過... 又趙孟頫詩飲馬... 虎狼其所生獸無... 草無毒豈漢

志豈不痛哉魏志鄭渾傳注山東義兵起董卓議大發兵渾兄泰止之曰關西婦女載被牙弦弓負矢况其悍兵以此當山東志戰之氏嘗

驅羣羊向... 其勝可必宋書謝靈運傳... 之有仁傷遂欲之無涯唐書張士巖傳士巖父亡盧墓有... 依之莊子商太宰蕩問仁

于莊子曰... 仁也曰何謂也曰父子相親何謂不仁杜甫詩幽齋餘地豈乾坤尚... 司空圖秦關詩... 秦國破孤危漢陵空

韓安國傳雖有親父安知不為... 天狼... 後漢書仲長統傳使... 守庖厨饑虎牧牢豚逐至然天下之脂膏劉生人之骨

水黃龍野茫負太白騰... 劉錫詩戎羯歸心扣內地... 餓後漢書仲長統傳使... 守庖厨饑虎牧牢豚逐至然天下之脂膏劉生人之骨

餓狗食有餘言狼貪狗有所程度而... 秦狼... 揚子周也... 羊也... 然... 羊狼... 見... 物志... 大如... 角前向有枝下出反向上長者四五尺廣

食獨孤及詩三秦千倉空戰卒如... 則狼愈... 也... 羊也... 然... 羊狼... 見... 物志... 大如... 角前向有枝下出反向上長者四五尺廣

牀

仕莊切黃

蘭郭狼... 地屬阻... 險立長城又取... 敗林人於在而功未遂... 白比狼... 史記天官書太白... 赤比心黃比金左肩者比參右

會豐貞觀十八年賜宴於玄武門太宗操筆作飛白書聖臣乘酒就太宗手中相親敬爾常侍劉洎... 引手然後得之太宗笑曰昔聞婕妤辭

狀... 魏武... 其後... 必... 高... 因... 死... 于... 邊... 野... 以... 馬... 果... 參... 送... 柳... 行... 何... 能... 上... 在... 兒... 女... 中... 耶... 世... 說... 表... 紹... 年... 少... 時... 遺... 人... 夜... 以... 劍... 擲... 魏... 武... 卷... 下... 不... 著

東牀... 晉書王羲之傳... 郗鑒使門生求婿於導... 導... 令... 備... 觀... 子... 弟... 歸... 謂... 曰... 王... 氏... 諸... 少... 並... 佳... 然... 聞... 信... 至... 咸... 自... 矜... 持... 惟... 一... 人... 在... 一... 坦... 腹... 食... 胡... 牀... 晉書

楚州城陷... 陷... 巷... 關... 日... 暮... 轉... 至... 州... 解... 長... 短... 兵... 皆... 盡... 彥... 卿... 取... 一... 搏... 戰... 參... 參... 淨... 上... 人... 方... 牀... 南... 史... 賈... 華... 傳... 華... 有... 六... 尺... 一... 思... 我... 未... 達... 則... 橫... 臥... 其... 上... 不

有一脚... 一相承... 云... 謂... 所... 坐... 湘... 州... 記... 文... 斤... 山... 有... 一... 方... 高... 一... 丈... 四... 面... 綠... 竹... 扶... 疎... 嘗... 隨... 風... 委... 拂... 玉... 洞... 要... 訣... 丹... 砂... 上... 品... 生... 於... 辰... 錦... 二... 州... 辰... 錦... 砂... 生... 白



穴中鍾乳甚多仰視石脈涌起處即有一白如玉雪石液融結成者... 金牀南史西域諸國傳滑國無城郭

如冰柱輕薄中空如鸞羽乳石室中上下懸絕其中有... 玉牀西京雜記趙飛燕女弟居昭陽殿中設玉几

冬白紵詞蓋覆西施風花錦身作一臂為枕百居易... 玉牀西京雜記趙飛燕女弟居昭陽殿中設玉几

仙童執幢節立其後易林安坐... 聽韶行鶴飲福萬歲日壽無疆成壽君與張道陵至成都說經處局脚

子夜歌珍章鏤... 翠羽帳寶林蓮花距陳陶詩會逢錫缺話東... 高牀高士傳田何年老家貧

張東之大堤曲... 蘇試遊碧落洞詩... 分箭鏃不忍獨長生... 高牀高士傳田何年老家貧

各一塞牀續博物志八月... 南牀通典唐侍御史食座之南設榻榻例不出累月則遷登南有故... 疑牀見上御史臺記唐元福慶拜右臺監察與

詠曰韋子癡而密任生直且... 竹牀沈也墨記成都費孝先遊青城詣老人村墟其... 孝先欲償其值老子曰子視其下書云某年月日某年

任可憐元福慶也學坐... 竹牀沈也墨記成都費孝先遊青城詣老人村墟其... 孝先欲償其值老子曰子視其下書云某年月日某年

答元八遺妙韻詩黑紗方帽君邊得稱對山... 禪牀蘇長公外紀游明慶寺山東坡入方丈見之師云內翰何來此間無坐處公戲曰借和尚四大

前坐... 許暉詩風交藤蓋滑露得... 寒牀沈也墨記成都費孝先遊青城詣老人村墟其... 孝先欲償其值老子曰子視其下書云某年月日某年

風吹玉柱露井東... 李商隱當平少侯詩不收金彈地林外却... 牙牀潘子範落花詩飛來入才恨吹去上











觀民設教又先王以至日閉關商旅不行后不...

舟柳宗元塗山銘一宣教化制殊類...

白羊樓煩王取河南地為一郡曹植送應氏詩...

友之狂甫洗兵馬詩祇殘城不日得獨在無...

韓非子事在中央漢高帝大風歌安得猛士守...

功已多於青唐書禮樂志將田之禮千牛將軍...

薛逢詩九陌塵埃千騎合一臣妾一聲歡可空...

言飲樂三十日視見垣一人以此視病盡見五...

方詩一宵也傳方極徐詩一既同天子之功又...

禮記一之民各有性也不可推移漢書地理志...

地也為一西都賦都人士女殊異平一籍白馬...

書謝靈運詩雲傳情實情實時思成仁喪已一...

禮不由禮謂之無方之民汪道通也又君子之...

傳孫桓為備所圍遂不救及備奔漢後見趙曰...

之宜一有虎詩人形方國之禮也而正其封疆...

歌功乃列于雅形方國之禮也而正其封疆...

王自後臣聞愛子教之以一弗納於邪後漢書...

振一時魏徵愛其材每恨太直後卒以疾惡不...

絕倫但昔無階朝廷故隨陳在狂甫詩處處逢...

人請定東西南北之術容成曰當豎一木為表...

侯東比偶影初出規之處則記之取二記之所...

韓安國傳一之士不可以文亂亂者教梁傳序...

左石具宜又歐陽修再乞外任表學一誠非虛...

引云應念路傍樵樵昔年橋水幸同運橋不得...

六印費天下而海上無通化門莫不盤踞而自...

陽拾遺記三壺海中三山也一曰方壺則方丈...

之似削成又名出記王筍山三十三峯中有...

衡周上鶴從高處破烟飛兩方漢書食貨志錢...

御府注鉤有主近地而一主作禁器物御府王...

而為魯東王一注王方藥司馬相如大人賦所...

貢納西都賦踰崑崙越巨海一異類至子三萬...

兩史附弘景傳仙書云一者壽十歲長末年一...

火不夾正柳宗元逐一文問之鳥書一井生增...

廟之門朝定於百吏大方莊子河伯至北海望...

仁今幽以光喻理之詩春盡一遊思君使白...

策李木文斷離一經論草味異方子虛賦若乃...

上方張華鶴鶴賦鶴集于蛟陸大龜龜乎天隅...

林間登山一諸品靜心持半偈萬緣空溫庭筠...

孝有仁恩臘日晨炊而甕神形見一再拜受慶...

陳寔與一又神仙傳孔一許昌人也常服松柏...

識之者又宣和書譜武臣郭一字子正京師人...

性不虜詩一戎辟傳庭直也越人方望色聽聲...

不虜詩一戎辟傳庭直也越人方望色聽聲...



耳聽五事同舉無有遺失**鄰老方**漢書郊祀志是時李少君亦以祠祀道一

相見使者問何日知續曰母知**得熟方**晉書王沈傳東野大人謂水氏子曰入煌煌之室者必

營一之忽見一鬼在傍撫掌大笑伯龍**肘後方**晉書經籍志一六卷葛洪撰梁一卷陶弘景補關

數日貧窮固有命乃復為鬼所笑也遂止**肘後方**晉書經籍志一六卷葛洪撰梁一卷陶弘景補關

方第四離彭君稟角粉方第五兌夏復查金丹方第六次南嶽真人赤松子枸杞煎丸第七虞青精先生

在待取歸時緣髮生**臣處方**臣氏春秋王執國一一方圓不易其國乃昌父道德指歸論治龍宮方

律師曰弟子昆明池龍也乞法力救護宣公辭曰可求孫先生老人至思過謂曰我知**辟勞**

昆明一有仙一三十首若能示予子將救汝老人捧方至自是池水忽漲數日溢岸**辟勞**

**不死方**李詩李遇王子喬口傳一曹唐送劉尊師一孟方水方韓非子為人君者猶孟也民**增**

為九頭各有**舞**屬天施地生其益无方謂記左右就養一何禮春官男巫巫室謂一無算注室謂逐疫也

為萬物獲福一之元裕遺記皇娥歌曰天清地曠浩茫茫象迴薄化一陸機漢高祖功臣頌灼灼淮陰

神契眾昭明太子詩神功昭不極昏鏡澄一又飛燕外傳后歌舞歸風送遠之曲帝以文犀擊擊玉

用伐一三年有賞于大國又高宗伐一三年克之天戴禮陸終氏娶一氏一氏之妹謂之**東方**

女賁氏揚雄趙充國頌一實服國有不庭郭璞南郊賦響數一聲振正麗倒景望風龍騰企踵**東方**

自一又底蛙耳而安自尊大不如專意一者春春之為言蓋也又一曰東東髮髮身有不火食者矣

北城擊折復欲罷一明星亦不運韓愈月蝕詩一青色龍牙角何呀呀呀又西京雜記一善嘯每

野殿唐一西一注一氏漢一朔比齊一白頰一老隋一舉唐一帆願達宋一辛一戒沈約詩王喬飛鳥

**方**易難也音明也萬物皆相見一之卦也詩曰且于差一之原漢書律曆志大陽者一南任也陽氣

問賈誼長沙豈不知**北方**易吹者水也也一之卦也漢書外戚傳延年侍上起舞歌曰一外方

古文以密高為一山又後漢書郭舉傳傳太守歐陽歙詩一苦寒今未已雪底波城如鐵甲

內圓經釋文外圓內方曰靈內圓一曰靈又黃庭經列位次坐向一注神機丹田而外其面以

章山在東北古文以為一山又白虎一靈惟彼爾唐有此一曹植黃射詩賦僕夫于**多方**

通辟雍外圓一明德當圓行當方也**多方**靈惟彼爾唐有此一曹植黃射詩賦僕夫于**多方**

曰伐楚何如對曰若為二師以神焉楚必道微或肆以罷之

子一乎仁義而用之者列于五藏哉而非道德之正也又惠施一其書五車楚詞室遂宗食一此

蜀志秦德傳張溫問曰天有頭乎應曰非道德之正也又惠施一其書五車楚詞室遂宗食一此

何如曰一之教也杜預南觀碑書畫聖詩鬱鬱三大大字蛟龍及相繼又揮一變發地扶屋椽白居易詩沈吟

有社支許合相**諸方**梁簡文帝詩物物皆人一人把酒無所不有**諸方**書臣伊尹去也

有之也**諸方**詩一也一也皆北方地名**諸方**詩一也一也皆北方地名**諸方**詩一也一也皆北方地名

而好義南聲齊而率禮柳宗元柳州山水記南有山**庶方**禮記一小孩入天子之國曰某人

矣南史蕭愨傳愨拜都督益州刺史與學祭祭漢蜀郡太守文翁由是入多一皆揚**見方**

子出谷登木知一也唐德宗李晟紀功碑由義率人皆奮萬事如一人多一皆揚**見方**

之動直以方也注言深衣之直方應易之文也**應方**禮記禮記以應規曲如矩以行一注

地史記司馬相如傳六合之內一之外浸溥衍溢漢書志甘泉泰畤北八軌通象一吳志賀

軒庭又雲笈七籤雲棲子盧道元敬持太**辨方**周禮天官冢宰惟王國一正位體國辨方

上綱蓋玄寶一軸以授隱樵樵太**辨方**周禮天官冢宰惟王國一正位體國辨方

子撰易道以繫八家述一以除九五孫遜**訓方**周禮夏官一氏掌天下之道一氏掌天下之道

送趙大夫護邊詩外域分都護中臺命一**訓方**周禮夏官一氏掌天下之道一氏掌天下之道

黨綱傳論中興在運漢德重開而保身**依方**儀禮禮禮於天子疏焉壇于國外以命事壇下

一辨封咸出問表謝靈運撰征賦題踏水之行**陽方**儀禮禮禮於南門外疏曰者左傳帶裳幅

豐下法豐下蓋一南史李安人傳宋明帝目安人曰卿一一如田封侯**朱方**左傳傳封

相也法苑珠林鬱單越國其土方正縱橫一萬由甸人一亦一象彼地形**朱方**左傳傳封

遇受契縲於一劉禹錫送浙西李相公**授方**左傳傳封封奔吳句餘子之

士皆掩口惡敢言方哉上曰文成食**規方**周禮若我先王之有天下也一千里以爲

馬肝死耳子誠能一其我何愛乎**規方**周禮若我先王之有天下也一千里以爲

至樂省事**葵方**史記楚世家蜀伐楚取一正義古今地**什方**史記留侯世家上乃置酒

是常為**小方**史記封禪書樂八因樂成侯求見方上使驗一關棋棋自相擊又後漢書

乃發奇中八州軍應遂置三十六方方猶將軍號也大方萬餘人一六七千各立宗師

石花或一或散**醫方**史記貨殖傳王世紀黃帝使岐伯嘗味草木定本草經造一嚴武

貨殖傳馬醫**精方**史記倉公傳臣意聞菑川唐里公孫光善為古傳方即往謂之得見事

張里擊鐘**精方**史記倉公傳臣意聞菑川唐里公孫光善為古傳方即往謂之得見事

張里擊鐘**精方**史記倉公傳臣意聞菑川唐里公孫光善為古傳方即往謂之得見事

張里擊鐘**精方**史記倉公傳臣意聞菑川唐里公孫光善為古傳方即往謂之得見事

張里擊鐘**精方**史記倉公傳臣意聞菑川唐里公孫光善為古傳方即往謂之得見事

張里擊鐘**精方**史記倉公傳臣意聞菑川唐里公孫光善為古傳方即往謂之得見事

張里擊鐘**精方**史記倉公傳臣意聞菑川唐里公孫光善為古傳方即往謂之得見事

張里擊鐘**精方**史記倉公傳臣意聞菑川唐里公孫光善為古傳方即往謂之得見事



史記會公傳大倉公淳于意少而喜醫方術高后八年受師

同郡元里公乘陽慶慶使意盡去其一一更悉以禁方與之

角邪道經五政一一邪徑相通之率西都賦攝坤靈之正

位傲六紫之一一王榮公諡詩嘉肴充一一旨酒盈金爵

者所以一一器械令不失其形也周

醉算經環規以為圓合一一以為

以巖廊而以綵屏木宮雲氣土祕

芳既旋天而倒井又斲員而一一

奔傳車駕至臨淄帝謂命曰昔韓信破壁下以開基今將軍攻祝阿以發迹此皆齊之西界功足一一推方

一相又去聲韓愈田弘正先廟碑田侯作廟一一視址柳宗元嘗家洲亭記乃經工庀材考極一一推方

方頭號

延也

傳論一一易任以致播遷陸徑新刻漏銘序今之宮闈出自會稽積水一一導流乘則

是也

力一一宋書樂志魏明表四海恩德動一一魏文海外一一信延頸

是也

延年宋子詩古鏡重磨要

一一眼明偏與日爭光

端方

宋書王敬弘傳弘形狀短小而坐起一一担玄謂之彈其八勢轉愈舉錢徵狀

一性懷恬淡柳宗元叔父墓版當官貞固確乎不校持議一一直而不苛震方

一性懷恬淡柳宗元叔父墓版當官貞固確乎不校持議一一直而不苛震方

一性懷恬淡柳宗元叔父墓版當官貞固確乎不校持議一一直而不苛震方

一性懷恬淡柳宗元叔父墓版當官貞固確乎不校持議一一直而不苛震方

一性懷恬淡柳宗元叔父墓版當官貞固確乎不校持議一一直而不苛震方

一性懷恬淡柳宗元叔父墓版當官貞固確乎不校持議一一直而不苛震方

一性懷恬淡柳宗元叔父墓版當官貞固確乎不校持議一一直而不苛震方

一性懷恬淡柳宗元叔父墓版當官貞固確乎不校持議一一直而不苛震方

一性懷恬淡柳宗元叔父墓版當官貞固確乎不校持議一一直而不苛震方

一性懷恬淡柳宗元叔父墓版當官貞固確乎不校持議一一直而不苛震方

一性懷恬淡柳宗元叔父墓版當官貞固確乎不校持議一一直而不苛震方

一性懷恬淡柳宗元叔父墓版當官貞固確乎不校持議一一直而不苛震方

一性懷恬淡柳宗元叔父墓版當官貞固確乎不校持議一一直而不苛震方

一性懷恬淡柳宗元叔父墓版當官貞固確乎不校持議一一直而不苛震方

一性懷恬淡柳宗元叔父墓版當官貞固確乎不校持議一一直而不苛震方

一性懷恬淡柳宗元叔父墓版當官貞固確乎不校持議一一直而不苛震方

一性懷恬淡柳宗元叔父墓版當官貞固確乎不校持議一一直而不苛震方

一性懷恬淡柳宗元叔父墓版當官貞固確乎不校持議一一直而不苛震方

一性懷恬淡柳宗元叔父墓版當官貞固確乎不校持議一一直而不苛震方

一性懷恬淡柳宗元叔父墓版當官貞固確乎不校持議一一直而不苛震方

一性懷恬淡柳宗元叔父墓版當官貞固確乎不校持議一一直而不苛震方







解三真術俱 金液方沈約赤松潤詩願受陟驚方陸龜奇京邑僚友詩劉侯有餘冷宜紫芳蕭協遠望道留詩金輝赤帝方王儲遊仙詩六局

圓鑿方 莊甫詩唯夜苦節 換白方 王建照鏡詩 韻方 元稹詩復有比丘 割舌方 李賀詩金魚公子衣衫 養生方 張籍贈問少保詩半

度世方 陸游詩亦常遊岷 日角方 郝經唐十臣像歌太師魯公 海外方 高啓採香巡詩種從 雲母方 雲箋七籤靈師方高自服 帶勝方 陸游詩囊盛古墨

對語 眉秀 氣款 拔宅 金鼎術 殺千槓 餐玉法 眼方 丹方 游方 玉函方 月一方 餅松方 摘句 風雲動八方 懷人天一方 天藻昭垂自尚方 金粟維摩現十方 坐愛中庭月一方

韻藻 酒漿 難北有十不可以絕 禮記女子十年不出學女事以其衣服觀於祭祀 蓬豆俎醢又納女於天子日備百姓於國君

水漿 禮記唯唯 不祭若祭為之 祭若祭為之 祭若祭為之 祭若祭為之 祭若祭為之 祭若祭為之 祭若祭為之 祭若祭為之

玉漿 北史豆盧勳傳勳有荆州刺史烏鼠山經程子尋由來乏水勳因號其泉曰玉漿 泉神記烏鼠山北有大

天漿 拾遺記天漿 天漿 拾遺記天漿 天漿 拾遺記天漿 天漿 拾遺記天漿 天漿 拾遺記天漿 天漿 拾遺記天漿

帝臺漿 山海經高前之山其上有水焉焉其水曰帝臺漿 帝臺漿 山海經高前之山其上有水焉焉其水曰帝臺漿

蟻丘漿 莊子孔子之楚舍于蟻丘 蟻丘漿 莊子孔子之楚舍于蟻丘 蟻丘漿 莊子孔子之楚舍于蟻丘

五雲漿 廣信溫湯碑其色變者通焉 五雲漿 廣信溫湯碑其色變者通焉 五雲漿 廣信溫湯碑其色變者通焉

提漿 齊書王融傳 提漿 齊書王融傳 提漿 齊書王融傳 提漿 齊書王融傳 提漿 齊書王融傳

蜜漿 魏志袁術傳術還至江亭時盛暑欲得 蜜漿 魏志袁術傳術還至江亭時盛暑欲得 蜜漿 魏志袁術傳術還至江亭時盛暑欲得

椰漿 北史赤土國傳其國以甘蔗作酒亦以 椰漿 北史赤土國傳其國以甘蔗作酒亦以 椰漿 北史赤土國傳其國以甘蔗作酒亦以

梨漿 魏志鄧艾傳孫峻將渡江 梨漿 魏志鄧艾傳孫峻將渡江 梨漿 魏志鄧艾傳孫峻將渡江 梨漿 魏志鄧艾傳孫峻將渡江

合漿 魏志鄧艾傳孫峻將渡江 合漿 魏志鄧艾傳孫峻將渡江 合漿 魏志鄧艾傳孫峻將渡江 合漿 魏志鄧艾傳孫峻將渡江

風文韻府 卷之十一 七陽 漿











御賜

謝朓詩即此風雲佳一聊可命又擬輕鷺蕭子長九月待宴詩蘭鷺王融詩

賦神神玉于丘壑獨起遠下沾鷺王僧孺待宴詩一沾鷺均飲德服道驗朝開

置酒盈鷺梁元帝賦置陰鑿之沽鷺王僧孺待宴詩一沾鷺均飲德服道驗朝開

山酒灑陶中 瑶鷺 王勃宴山亭序銀燭掩花一打興徐彥伯詩酒一落仙

李賀詩美人挾坐飛一壽北辰 叢鷺 蘇頌詩細草偏承廻葦

草酸熱 殘鷺 元稹詩一猶漢 華鷺 許渾詩珠盤凝寶色綺席通

詩數片紅霞映夕陽 琴鷺 歐陽修詩倚岸接芳蹊一此自怡朱子詩勝日

曉君衣袂更一 滿目 餞鷺 韓維詩一不親 醉鷺 韓維詩一豈留

薦一 呼鷺 韓維詩一使 涿鷺 翁卷詩一傳處馳金 萬年鷺 後漢書班超傳

庭吧周邦彥詩 涿鷺 翁卷詩一使 涿鷺 翁卷詩一傳處馳金 萬年鷺 後漢書班超傳

容舉酒屬杞天寒且一 觀者壯之又蘇軾詩惟有主人言可用天寒欲雪飲

陳之富人有 氏者指車百乘一 于輻丘之上子路曰得此富終 離席鷺

身無復見夫子為之乎 巫馬闒然投鏃於地子路曰得此富終 離席鷺

離席鷺 唐太宗詩 離席鷺 唐太宗詩 離席鷺 唐太宗詩

白居易詩 離席鷺 唐太宗詩 離席鷺 唐太宗詩 離席鷺 唐太宗詩

花騎歌 離席鷺 唐太宗詩 離席鷺 唐太宗詩 離席鷺 唐太宗詩

對語 神鼎 走筆 翠釜 揚輝 千秋鑑 桃枝杖 千日酒

摘句 帝鵬 飛鵬 金鵬 奉鵬 萬年鷺 竹葉鷺 九霞鷺

梁 呂張切一棟 又州名亦姓 梁 呂張切一棟 又州名亦姓

韻藻 梁 詩會孫之孫如一如一晏殊表在梁詩雜編一不濡其翼傳鷺

梁 詩會孫之孫如一如一如一晏殊表在梁詩雜編一不濡其翼傳鷺

梁 詩會孫之孫如一如一如一晏殊表在梁詩雜編一不濡其翼傳鷺

梁 詩會孫之孫如一如一如一晏殊表在梁詩雜編一不濡其翼傳鷺

梁 詩會孫之孫如一如一如一晏殊表在梁詩雜編一不濡其翼傳鷺

梁 詩會孫之孫如一如一如一晏殊表在梁詩雜編一不濡其翼傳鷺

梁 詩會孫之孫如一如一如一晏殊表在梁詩雜編一不濡其翼傳鷺

梁 詩會孫之孫如一如一如一晏殊表在梁詩雜編一不濡其翼傳鷺

梁 詩會孫之孫如一如一如一晏殊表在梁詩雜編一不濡其翼傳鷺

梁 詩會孫之孫如一如一如一晏殊表在梁詩雜編一不濡其翼傳鷺

梁 詩會孫之孫如一如一如一晏殊表在梁詩雜編一不濡其翼傳鷺

梁 詩會孫之孫如一如一如一晏殊表在梁詩雜編一不濡其翼傳鷺

梁 詩會孫之孫如一如一如一晏殊表在梁詩雜編一不濡其翼傳鷺

梁 詩會孫之孫如一如一如一晏殊表在梁詩雜編一不濡其翼傳鷺

梁 詩會孫之孫如一如一如一晏殊表在梁詩雜編一不濡其翼傳鷺

梁 詩會孫之孫如一如一如一晏殊表在梁詩雜編一不濡其翼傳鷺

梁 詩會孫之孫如一如一如一晏殊表在梁詩雜編一不濡其翼傳鷺

梁 詩會孫之孫如一如一如一晏殊表在梁詩雜編一不濡其翼傳鷺

梁 詩會孫之孫如一如一如一晏殊表在梁詩雜編一不濡其翼傳鷺

梁 詩會孫之孫如一如一如一晏殊表在梁詩雜編一不濡其翼傳鷺

梁 詩會孫之孫如一如一如一晏殊表在梁詩雜編一不濡其翼傳鷺

梁 詩會孫之孫如一如一如一晏殊表在梁詩雜編一不濡其翼傳鷺

梁 詩會孫之孫如一如一如一晏殊表在梁詩雜編一不濡其翼傳鷺

梁 詩會孫之孫如一如一如一晏殊表在梁詩雜編一不濡其翼傳鷺

梁 詩會孫之孫如一如一如一晏殊表在梁詩雜編一不濡其翼傳鷺

梁 詩會孫之孫如一如一如一晏殊表在梁詩雜編一不濡其翼傳鷺

梁 詩會孫之孫如一如一如一晏殊表在梁詩雜編一不濡其翼傳鷺

梁 詩會孫之孫如一如一如一晏殊表在梁詩雜編一不濡其翼傳鷺

梁 詩會孫之孫如一如一如一晏殊表在梁詩雜編一不濡其翼傳鷺

梁 詩會孫之孫如一如一如一晏殊表在梁詩雜編一不濡其翼傳鷺

梁 詩會孫之孫如一如一如一晏殊表在梁詩雜編一不濡其翼傳鷺

梁 詩會孫之孫如一如一如一晏殊表在梁詩雜編一不濡其翼傳鷺

梁 詩會孫之孫如一如一如一晏殊表在梁詩雜編一不濡其翼傳鷺

梁 詩會孫之孫如一如一如一晏殊表在梁詩雜編一不濡其翼傳鷺

梁 詩會孫之孫如一如一如一晏殊表在梁詩雜編一不濡其翼傳鷺























美新秦因襄文宣靈之借跡立基孝公茂惠文祇莊羽微賦丁一雅穆之徒立威莊張華女史箴奕姬約莊西征賦范謀害而弗奇莊孫嗣蘭亭奮一政破縱橫橫井吞六國遂稱平始皇祇莊君臣之節崇聖賢之業感莊不食仙禽約莊許陰授劍以一一莊梁簡文帝詩臨清波今望通莊

懷遠許臨顏延之詩一一川莊鮑照喜雨詩平瀾周逸莊謝超宗樂章神惟曉莊深簡文帝大法頌王仙莊梁簡文帝詩臨清波今望通莊蕭揚詩今有尋真地迤邐颯一一唐高宗詩斜輪低夕景歸旆擁一一霞莊王勃七夕賦結遙情于漢陌飛承勝十一一又彭州龍懷王勃李嶠詩三乘歸淨域萬騎餞一一霍泰之詩高樓臨廣陌甲第敞一一烟莊盧照隣懷仙引曲後曲今長陵莊王昌齡詩小弟一一尚西莊

之墟開戶樓榭寂寞藤蘿之院天莊盧照隣詩今朝好遊莊盧照隣詩聞有高烟莊一一遠行復行今天路長陵莊王昌齡詩小弟一一尚西莊

李實良岳賦開一一王給事柴門空閉銷松筠厲莊柳宗元送崔羣序韓安平一一外莊歐陽修詩柏槐一一偉丈夫官領鬱鬱老不枯韓維詩一一九鼎言一一筭莊方干詩沙邊賈客喧魚魚一一貞莊徐寅句踐進西施賦可以變柳惠端莊歐陽修詩柏槐一一偉丈夫官領鬱鬱老不枯韓維詩一一九鼎賦風節持以雅素按莊楊萬里詩即非使者秋墨莊張邦基一一漫錄序僕性喜藏書隨所漁莊郭翼詩月表吹至眠夜江莊袁易詩青靑杞柳

意不溪莊袁易詩桃花夾岸護一一竹莊李存詩老去無所翼莊陶宗儀一一小序人言莊子註郭象妙處果然傳稱本向秀所為象猶赫莊七籤帝乃一一柳莊禮記有臣一一也者非寡人之臣也莊子注郭象妙處果然傳稱本向秀所為象猶赫莊七籤

口街日根柳莊禮記有臣一一也者非寡人之臣也莊子注郭象妙處果然傳稱本向秀所為象猶赫莊七籤

不過陳莊左傳師及齊師戰於郊右師戰國策人有兩虎爭人而鬪一一子則判之管與止之曰虎者趙莊戰國策趙使因賤一一合從欲伐齊張勳齊必不効地矣王乃召一一而賈之賈莊史記項羽紀張長至軍門見笑喻曰一奮劍起白刃何翻無莊莊子一一之失其力楊莊答劉

張勳齊必不効地矣王乃召一一而賈之賈莊史記項羽紀張長至軍門見笑喻曰一奮劍起白刃何翻無莊莊子一一之失其力楊莊答劉

何字答曰字一一公曰欲何齊一一周公曰何不章莊五史代前蜀世家王建即位以一一為左散騎常侍判中書門下事全唐詩話一一

幸御莊觀刈麥聞民舍動作莊管子言詞信一一終身莊韓非子季孫好工一一居處衣服常如朝廷燕楚莊其後以國為氏云楚莊言楚莊王也鄭公莊學

安樂公主奏請買章公此莊以為遊觀之地不許曰大臣所置宜傳子孫不可奪也謝家莊元龜錄令長有處士莊自居易通鑑高祖安樂公主奏請買章公此莊以為遊觀之地不許曰大臣所置宜傳子孫不可奪也謝家莊元龜錄令長有處士莊自居易通鑑高祖

上詩人宅五渡溪頭一一五達莊陳去疾擊賊長鳴詩逆一一七里莊李商隱詩水綠不蠶姓莊釋貫休詩叫一會鬼公莊安官道傍至今

人指一一趙家莊陸游詩斜陽古柳一一道士莊陸游詩柳姑廟前魚作范氏莊楊萬里宿一一初觀三峯翠輞口莊朱子詩滿山發雪對虛五柳莊吳

詩韻予白髮歸來晚田子莊史記商鞅傳孔子傳易於置釋傳楚人野臂子弘弘傳江東人矯子庸龐範傳蘇人蕭承莊蕭異志泰并六國太白

差過淵明一一田子莊史記商鞅傳孔子傳易於置釋傳楚人野臂子弘弘傳江東人矯子庸龐範傳蘇人蕭承莊蕭異志泰并六國太白

五岳搜捕大白歸位一一逃焉褚思莊南史蕭惠明傳當時能某人張邪王抗第侯中莊唐書一一傳中莊字仲莊魏人高士謙先鋒營內安大

訓岳自守號為平射人畏其鋒鏑劉伯莊唐書劉伯莊傳是時漢書大興其章章者若一一秦景通兄弟皆名者若一一秦景通兄弟皆名者若一一秦景通兄弟皆名者若一一

天幾二十年卒贈洪州都督劉伯莊唐書劉伯莊傳是時漢書大興其章章者若一一秦景通兄弟皆名者若一一秦景通兄弟皆名者若一一秦景通兄弟皆名者若一一

對語天莊 雲莊 經庫 水榭 柳陌 釣磯 謝墅 蓮社 癸辛里 雲際寺 五達莊 五柳宅 鸞鶴泊 楊子宅

摘句風流鄭李莊 靜是浮山遠是莊 斜陽寂歷雲雲莊

胡光切中央色也亦 官名又州名亦姓

韻藻玄黃易夫一一者天地之色也天一一而地一一又震為雷為龍為一一區為一一者取其相維而成蒼色畫龍賦一一昭我周王天休震動

一一之以為輔散文章儀禮觀禮注方明者水也方四尺設六色東方青南方赤西方白北方黑上一下一一劃地黃見上韓詩外傳藍有青而絲

奉美新一一制判上下相擊擊擊思遊賦登閣而遺眷兮顧一一於地與季華詩一一與丹青五方之正色地黃假之青於藍一一有而絲假

之黃於地藍青一一猶可假也仁義之事不可假乎故又爾雅一一雁南子一一主屬骨而甘草主生肉之藥也博雅地體一一以水浸驗之浮

者名天黃半沉半浮者名人黃沉者名一一傳信方崔抗女患心痛垂絕食一一冷淘便吐一物如蝦蟇遂愈謝靈運山居賦探石上之一一一馬

摘竹下之天門白居易詩歲晏無口食田中采一一蘇軾詩一一詞老馬可使光鑿人又楊萬里將至一一灘詩未到一一灘十里先聞聲







盟黃 春秋桓公十七年公會齊侯紀侯一于注讓黃不使遂章一注黃其不傳黃至傳巴人伐楚楚人與之大敗于津還齊齊黃

左傳九層注冬層一淺黃見上劉禹錫秋詞山明水淨一須黃一此注一吳地鴻黃左傳帝鴻氏注帝鴻黃帝也華黃爾雅權黃華注今謂牛芸

輿雅漢花白符一不蘭歌當總理雲懸掛鏡帖一陳後主采蓮曲隨宜巧注口薄落點一徐陵詩依鬟向綺帶舉袖拂一赤黃爾雅一

唐書車服志高祖以補黃袍巾帶為常服一補黃見上北史蘇衡傳蘇母懷文以道術事齊神武武定初齊軍戰芒山時齊軍旗幟赤西軍蓋黑

也尚黃 史記賈生傳悉具其事儀法色一數用五為官名悉更秦之法柳賢詩故賦徒服多為婿今日詞衣獨一又作上黃書初志

也尚黃 史記賈生傳悉具其事儀法色一數用五為官名悉更秦之法柳賢詩故賦徒服多為婿今日詞衣獨一又作上黃書初志

也尚黃 史記賈生傳悉具其事儀法色一數用五為官名悉更秦之法柳賢詩故賦徒服多為婿今日詞衣獨一又作上黃書初志

也尚黃 史記賈生傳悉具其事儀法色一數用五為官名悉更秦之法柳賢詩故賦徒服多為婿今日詞衣獨一又作上黃書初志

也尚黃 史記賈生傳悉具其事儀法色一數用五為官名悉更秦之法柳賢詩故賦徒服多為婿今日詞衣獨一又作上黃書初志

也尚黃 史記賈生傳悉具其事儀法色一數用五為官名悉更秦之法柳賢詩故賦徒服多為婿今日詞衣獨一又作上黃書初志

也尚黃 史記賈生傳悉具其事儀法色一數用五為官名悉更秦之法柳賢詩故賦徒服多為婿今日詞衣獨一又作上黃書初志

也尚黃 史記賈生傳悉具其事儀法色一數用五為官名悉更秦之法柳賢詩故賦徒服多為婿今日詞衣獨一又作上黃書初志

也尚黃 史記賈生傳悉具其事儀法色一數用五為官名悉更秦之法柳賢詩故賦徒服多為婿今日詞衣獨一又作上黃書初志

也尚黃 史記賈生傳悉具其事儀法色一數用五為官名悉更秦之法柳賢詩故賦徒服多為婿今日詞衣獨一又作上黃書初志

也尚黃 史記賈生傳悉具其事儀法色一數用五為官名悉更秦之法柳賢詩故賦徒服多為婿今日詞衣獨一又作上黃書初志

也尚黃 史記賈生傳悉具其事儀法色一數用五為官名悉更秦之法柳賢詩故賦徒服多為婿今日詞衣獨一又作上黃書初志

也尚黃 史記賈生傳悉具其事儀法色一數用五為官名悉更秦之法柳賢詩故賦徒服多為婿今日詞衣獨一又作上黃書初志

也尚黃 史記賈生傳悉具其事儀法色一數用五為官名悉更秦之法柳賢詩故賦徒服多為婿今日詞衣獨一又作上黃書初志

也尚黃 史記賈生傳悉具其事儀法色一數用五為官名悉更秦之法柳賢詩故賦徒服多為婿今日詞衣獨一又作上黃書初志

也尚黃 史記賈生傳悉具其事儀法色一數用五為官名悉更秦之法柳賢詩故賦徒服多為婿今日詞衣獨一又作上黃書初志

也尚黃 史記賈生傳悉具其事儀法色一數用五為官名悉更秦之法柳賢詩故賦徒服多為婿今日詞衣獨一又作上黃書初志

也尚黃 史記賈生傳悉具其事儀法色一數用五為官名悉更秦之法柳賢詩故賦徒服多為婿今日詞衣獨一又作上黃書初志

也尚黃 史記賈生傳悉具其事儀法色一數用五為官名悉更秦之法柳賢詩故賦徒服多為婿今日詞衣獨一又作上黃書初志

也尚黃 史記賈生傳悉具其事儀法色一數用五為官名悉更秦之法柳賢詩故賦徒服多為婿今日詞衣獨一又作上黃書初志

也尚黃 史記賈生傳悉具其事儀法色一數用五為官名悉更秦之法柳賢詩故賦徒服多為婿今日詞衣獨一又作上黃書初志

也尚黃 史記賈生傳悉具其事儀法色一數用五為官名悉更秦之法柳賢詩故賦徒服多為婿今日詞衣獨一又作上黃書初志

也尚黃 史記賈生傳悉具其事儀法色一數用五為官名悉更秦之法柳賢詩故賦徒服多為婿今日詞衣獨一又作上黃書初志











諸農各致粟山東漕益六百萬長安倉

石一歲之中太倉一滿長安倉

大會皇臣問曰一竟出穀乎皆對言無迹曰詭言不可信道隗王破者亦如此矣

北史李密傳義寧元年春出陽城北踰方山自羅口襲

及汾晉之粟以給京師河陽倉見上唐會要取京元

十餘萬在外有豫章倉鉅陽倉上鉤磯倉上錢塘倉

羅鎮餘太子舍人王長安會名大理評事為一承豐倉

儀遣子與馮戰多段至萬級進收倉於是開陝洛通

入黃河黃河之舟不入洛口而河陽柏崖太原承豐

湖物積之不一之曹友倉後魏一氏一曹友倉

柳倉三輔故吏周亞夫軍于柳柳倉石徹是也石徹

胡光切也美也天也

三皇書序三墳疏讀大也以所論一之事其通至大也

融神農含文嘉記虛飲疑人神農拾遺記頻斯國有大風木成林高六七十里

前滿腹志願聖又神仙傳老子者上

區別思皇詩一多土生此王國王聚太廟第一烈祖時

席不煖粟不食注不食之意也德業優維維詩一亞相出明瑞又漢書敘傳聖治之治棲棲

穴一之世疏一謂伏羲三皇之最古者莊子治成德備監照下天下之賦之此謂一王權詩自得中林士何泰

應物有二三堂歌

宮殿簿洛陽有北周一茶間一竹間一李商隱詩睥睨江鴻集一海燕一陳後主觀馬射詩晴朝麗早霜秋景照

將秋夏傳王母來比春華望一李詩詩林怒找一軒皇

七十帝一德靈李詩詩來不關人談笑近

公吉甫子德裕封國公風俗通清出常山房子一山東入沮渠固穆王刻石曰吉日癸巳在今一壇山下天子登

王公亦號一晉書李詩詩夜飲張徹投盧公乘雲其至一柳宗元界園水簾詩忽忽朝一

飛龍報一羅比詩詩得華助翠細相朝朝一前蘇軾詩滿仙歸告一

詞九歌有太一篇李詩詩得華助翠細相朝朝一前蘇軾詩滿仙歸告一

是君子之禮字宮庭也人有是士君子也外是民也於是其中焉一

陽也陽尊故詩一於天仗義以人事紀故託戲皇於人神農悉地方種稷疏故託戲皇於地一戲皇

與子儼等疏五月中北窓下過涼風暫至自謂是義皇上人謝眺北首賦承義皇之光景庶無悲於轉蓬謝偃惟皇誠德賦謂義皇而易四言















































韻藻 春坊唐書百官志東宮官左一左庶子二人正四品上中允二人正五品下掌侍從贊相駁正啟奏龍朔二年改門下坊曰左一以同

五品下掌侍從獻納啟奏又諸臣上皇太子大事以幾其封題者上右一通事舍人以進又藝文志社正倫一要錄四卷又丁

舊學二卷失姓名又中吳紀開陳之奇元致仕遷太子中九年未五十蔣堂侍郎語人曰吾喜林下有人矣因為賦詩龍秩拜一歸休誠慮長

儲光羲贈朝書詩朝生美無度高駕任一季賀一劍子歌直是判刺一片心莫八坊唐書百官志百官觀至麟德中十年間馬七十萬六千

教照見一李季詩身從左中尉官屬右一韋莊詩曉烟生帝里夜火入一田千二百三十頃募民耕之以給芻秣又元和十年命使市馬河

曲其始置四十八監據隴西金城平涼天水幅員廣千里錄京度隴置一受魏略于列殿之北立一諸才人以次序處其中郭昂郭邕郭邕郭邕

四境分署一碑頌序度其 教坊唐書順宗紀貞元二十一年三月放後宮及一妓六百人又憲宗紀永貞元年九月罷一樂工正員官又百官

使劉談錄曲江池開元中為勝境上已節賜宴臣僚恩賜太常及一聲樂也中備綵舟數隻惟宰相三使北省官與翰林學士登焉下

記妓女入宜春院謂之內人亦曰前頭人其家猶在謂之內人家東京夢華錄十月十二日宰執親王宗室百官入內上壽大起居指笏舞

蹈樂未作集英殿山樓上一樂人效百禽聲內外肅然止閣半空和鳴若鸞鳳翔集玉海天聖八年八月元真殿觀瑞雲殿樂舞殿宰臣以

下賦詩一作觀稼樂酒九行罷又天禧五年令具兩街僧道威儀一作樂奉御集御書天章閣章景福殿賦一講肆才士布列新詩

變聲曲調殊別白居易琵琶行十三學得琵琶成名屬一第一部孫榮北里志序京中飲妓籍屬一朝士 鷄坊東城老父傳明皇在藩邸時

復集須假諸曹牒行狀後能放致惟新進士設宴便可探追司空圖詩太平故事因唱馬上曾聽隔一 寶坊魏城老父傳明皇在藩邸時

位治一于兩宮間索長安雄雞子數千一選六軍小兒五百人使馴擾教飼之曹昌弄 寶坊魏城老父傳明皇在藩邸時

病坊類唐人以秘書清而不要權貴好押者率不好此以監為嘲曰誰謂調元地翻為養一坊魏城老父傳明皇在藩邸時

碎錦坊曹林與裴晉公午橋莊 青泥坊莊甫詩盤剝自鴉谷口 果園坊莊甫詩徐卿曹菓子裁詩石荀 青提坊黃庭堅詩鑿場中老伏

增 織坊曹書李太后傳唐后為官人在一 中三坊 齊書竟陵王子良傳子良以公役勞擾上言兩裝之弊充擬籍坊史魏高祖紀天和四

引見諸因詔輕別坊花史魏孝文帝紀太和二十一年詔有廢物之疾無以自 馬坊北史榮融傳隋晉王在揚州每令人審視京師消息遣張

重決遣以耕耘別坊花史魏孝文帝紀太和二十一年詔有廢物之疾無以自 馬坊北史榮融傳隋晉王在揚州每令人審視京師消息遣張

清婉為廣平王深賤客在 一教諸奴子書作侯山祠堂碑文常景見而善之詣深曰溫生是大才士深由是知之唐書百官志京師西屬隴

右有七一置之掌坊隋書百官志中庶子四人功高者一人為祭酒行則負壺前後部 京坊隋書百官志京師西屬隴

陽修詩瘦身客一坊 隋書百官志京師西屬隴 京坊隋書百官志京師西屬隴

日鵲坊四日鵲坊五日狗坊魏晉書元末一各置司馬俱有刀曹主簿以承其事 五坊唐書文宗紀帝即位歲一 鷹犬又百官志開

內道京兆華同鳳翔別隴原渭武寧慶一丹靈威靈會靈靈有為鴉首分驛龜 桂坊唐書百官志龍朔二年改司經局曰 內坊唐書百

角 甲坊見齋坊唐書禮樂志宗廟前享三日尚舍直長設諸享官九廟 市坊唐書百官志中員外郎各一人掌諸朝朝甲坊唐書禮樂志

書于殿門一錢坊唐書禮樂志宗廟前享三日尚舍直長設諸享官九廟 市坊唐書百官志中員外郎各一人掌諸朝朝甲坊唐書禮樂志

一與眾知之錢坊唐書禮樂志宗廟前享三日尚舍直長設諸享官九廟 市坊唐書百官志中員外郎各一人掌諸朝朝甲坊唐書禮樂志

一宿一坊宋史蘇軾傳杭州大旱饑疫并作軾請免上 僧坊宋史蘇軾傳杭州大旱饑疫并作軾請免上 僧坊宋史蘇軾傳杭州大旱饑疫并作軾請免上

一視一樂高二律 直坊蕭子範一賦序奈以天監六年寓止于 稽信書于莊載有朝臣之舊規宜于京師置朝集院禁坊王景祐元年

一軍二十四縣之人皆 靜坊元稹詩密儀長上樂偷宿一 燈坊白居易詩一早起常聞 開坊王建詩騎馬傍一一新衣看雨香道融詩住在

一若閣下親臨其家 靜坊元稹詩密儀長上樂偷宿一 燈坊白居易詩一早起常聞 開坊王建詩騎馬傍一一新衣看雨香道融詩住在

一菊山登遠寺樓襟助柳枝詞晴日萬株煙一陣一兼是莫愁家 韻詩鼓聲將絕月斜痕 瑞坊陳陶詩應象數宸 仁坊釋皎然詩一標

一蘇軾詩騎馬傍 秦觀詩 籠坊陸游詩笑人 酒坊張昱詩玉貌當盧坐 官坊 迺賢詩 瑞坊陳陶詩應象數宸 仁坊釋皎然詩一標

一傳呼出一 梵坊 籠坊陸游詩笑人 酒坊張昱詩玉貌當盧坐 官坊 迺賢詩 瑞坊陳陶詩應象數宸 仁坊釋皎然詩一標

一東坊張雨題范德機編修一 葉後詩一 花坊袁宏道詩石壁同 確坊 五燈會元盧慧能參過五祖 上黨坊北史齊神武紀初魏真君中

一云在壺關大王山武帝于是南巡以厭當之 歸義坊北史魏宗室傳秦王翰孫頑膽氣過人孝文初拜南豫州刺史淮 懷遠坊魏史楊伯醜傳伯

一後上黨人居晉陽者號一 神武實居之 歸義坊北史魏宗室傳秦王翰孫頑膽氣過人孝文初拜南豫州刺史淮 懷遠坊魏史楊伯醜傳伯

一卜有人常失子就伯醜者卦成伯醜曰汝子在 南人相率投附者二千餘家置之城東汝水之側名曰 一 懷遠坊魏史楊伯醜傳伯

一南門東道北壁上有青鬚女子抱之可往取也如言果得 門下坊 齊書百官志一 中庶子中舍人通事守舍人主事守舍人各四人又領典經坊洗馬八人守舍人二

一馬周歎曰恨官位已高不得歷居此職 典書坊唐書百官志一 庶子四人舍人二十八人又領典經坊洗馬八人守舍人二

一除案詳會所 典經坊見金城坊長安太宗也 積善坊唐書百官志一 庶子四人舍人二十八人又領典經坊洗馬八人守舍人二

一隆慶坊見勝業坊唐書禮樂志帝憲傳无天後盡以隆慶舊邸為興慶宮賜憲 安興坊見昭國坊唐書鄭餘慶傳餘慶與從父綱家一 網第在

一維畫品妙絕于山水平遠尤工今 一 庾敬休屋壁有之圖畫見開誌王維至 一 庾敬休屋壁有之圖畫見開誌王維至

一宅內見屋壁有畫按樂圖曰此所奏曲適到霓裳羽衣第三叠第一拍也集樂工驗之無一差者 玄真坊 唐書隱逸傳張志和居江湖自稱烟波

一使陳少遊往見為終日 岳臺坊 宋史律歷志岳臺者今京師一 地曰 鄭公坊 宋史鄭俠傳俠里人揭其間 德壽坊 宋史鄭俠傳俠里人揭其間

一留表其居曰 岳臺坊 宋史律歷志岳臺者今京師一 地曰 鄭公坊 宋史鄭俠傳俠里人揭其間 德壽坊 宋史鄭俠傳俠里人揭其間

一河知杭州榜其 太尉坊 水經注舊魏明帝置鈞馳諸獸於闕闔南 船官坊 水經注肥水北注舊濟云橫塘為 九子坊 漢宮闕名洛陽故

一里門曰 太尉坊 水經注舊魏明帝置鈞馳諸獸於闕闔南 船官坊 水經注肥水北注舊濟云橫塘為 九子坊 漢宮闕名洛陽故

一 太尉坊 水經注舊魏明帝置鈞馳諸獸於闕闔南 船官坊 水經注肥水北注舊濟云橫塘為 九子坊 漢宮闕名洛陽故















































書吳漢傳贊吳公精強後漢書... 武都太守光乃率眾數千... 皇甫滎等對策... 袁紹傳注特衆丁彊... 則猖狂壯則... 以發選家彊... 縣一明彊... 進擊敵之機... 業平之機... 水草轉徙... 無知之何... 才右威彊... 春秋齊桓... 安望君之... 服亂也... 勁彊... 可以容衆... 冀彊... 冀州刺史... 風流... 拜尚書... 聞善之... 識古事... 力彊... 可急使... 關內諸侯... 噬身力彊... 東主輔臣... 官明則... 自改爲... 二彊... 夢花溝水... 夜來偶忘... 時此幽... 而好宋... 曹伯陽... 風流... 拜尚書... 聞善之... 識古事... 力彊... 可急使... 關內諸侯... 噬身力彊... 東主輔臣... 官明則... 自改爲... 二彊... 夢花溝水... 夜來偶忘... 時此幽... 而好宋... 曹伯陽...

腸

腸直良切胃釋名... 腸也通暢胃氣也... 韻藻... 有司馬... 雁足又... 魏世家... 臣授京... 山太行... 腸直良切胃釋名... 腸也通暢胃氣也... 韻藻... 有司馬... 雁足又... 魏世家... 臣授京... 山太行... 腸直良切胃釋名... 腸也通暢胃氣也... 韻藻... 有司馬... 雁足又... 魏世家... 臣授京... 山太行...







吹草木遊子一斷百居易詩滅除殘夢想換盡舊一蘇舜欽聯句歲月看流矢一劇斷絕驕腸阮籍詩如何夸異調腸鮑照園葵賦酒淋

蘇軾詩要知玉雪一好不是膏油首面新楊維禎飲嬰圖詩雕籠翠哥手擊出為愛解語通一驕腸子作色懷一調腸逐水潤胃一采

昭明太子七架不補腸吳均行路難君不見上林苑中客冰羅霧縠象牙席盡足得意通一前腸提筐故人寧知此離恨一人一抽腸願摩頂至踵

周之禾一沈炯為陳霸先與王僧辯盟文世受先朝之德身當將滿腸庚信溫湯醜麗胃一肝腸沈佺期詩征客重回首一空自憐李翱釋懷賦

相之任不能濫膺一其誅姦逆則不可以稟靈含識戴天履地滿腸庚信溫湯醜麗胃一肝腸沈佺期詩征客重回首一空自憐李翱釋懷賦

惟一之有殊守不同其何責蘇軾詩晴窓無日一煖古殿胡真履袖香朱歸腸盧照隣詩關河別一飽腸杜甫義鶴行折尾能煩腸韓愈文

於維博沃一酸腸韓愈詩猿呼嘯嘯鳴嗚嗚一難盈腸韓愈詩朝食不一饑腸韓愈詩大肚遺一飽腸一皆已穿煩腸韓愈文

成堆吟斷一澆腸韓愈詩數杯一雖暫醉較咬萬慮醒還新蘇軾通腸柳宗元論石鍾乳書附腸柳宗元詩念昔始割腸柳宗元詩海畔尖山

第幾回一酒腸王詩詩句亂隨青草發一俱逐洞庭寬元好問詩江山獨恨一消季群幽腸孟郊詩聽樂離別似劍鋒秋來處處

愁第月魄一遙斷牡丹庭又仰燒腸百居易詩壯者不疰腸元稹有鳥詩羽羽長憂俊衰腸王建詩自知酒病一餓腸徐樵寓居對長日

時酒詩飽若一貫一暄如日炙背燒腸百居易詩壯者不疰腸元稹有鳥詩羽羽長憂俊衰腸王建詩自知酒病一餓腸徐樵寓居對長日

眼花黑瞞一藕腸沈亞之乞巧文細綉縷於一分差蓮步以齒綴溫鳳腸沈亞之賦岸傍所見詩亂迷腸杜牧杜鵑詩芳草一離腸何事苦榮迴

西方食一不營腸鄭谷海棠詩濃淡芳春滿危腸唐彥謙詩茂陵愁怨傷腸韓偓詩神依正道終潛直腸韓偓詩也知恩澤招議繫腸梁融忘憂花詩數

自裁一不營腸鄭谷海棠詩濃淡芳春滿危腸唐彥謙詩茂陵愁怨傷腸韓偓詩神依正道終潛直腸韓偓詩也知恩澤招議繫腸梁融忘憂花詩數

愁持此一颺腸韋莊又玄集序自慙一旅腸羅隱詩燈短焰燒離離鬢髮寒更滴一搜腸余靖新茶詩一槍試焙春尤早三盞一旬更嘉陳

材詩一三客腸歐陽修詩油落無軍事清須斷一蘇軾詩他時夜雨困移床坐爾腸梅堯臣詩水齊腸蘇軾詩贈僧詩清夜漫漫困胸腸蘇軾

梳不能除一水腸蘇軾詩欲隨楚客初蘭蔬腸宋松詩一我若朽蟬腹詩格君如擊俗腸程夫子恍憶當年洗一那得許慳頌胸腸蘇軾

年送人作太守坐一水腸蘇軾詩欲隨楚客初蘭蔬腸宋松詩一我若朽蟬腹詩格君如擊俗腸程夫子恍憶當年洗一那得許慳頌胸腸蘇軾

受塵土堆一益世功厚腸雲笈七籤伏苓者通神而致靈和魂噉腸北史慕容紹宗傳侯景初開韓軌往討之曰一小小女媧腸山海經有國名

名不自償厚腸雲笈七籤伏苓者通神而致靈和魂噉腸北史慕容紹宗傳侯景初開韓軌往討之曰一小小女媧腸山海經有國名

子有神十人名曰一白螭腸裕遠記崑崙山有螭潭多龍螭皆白色千歲一脫烏鰓腸夢溪筆談宋明帝好食蜜漬鱖魚腸

為神處栗廣之野橫道而處一白螭腸裕遠記崑崙山有螭潭多龍螭皆白色千歲一脫烏鰓腸夢溪筆談宋明帝好食蜜漬鱖魚腸

故行絃歌一冰炭腸韓愈聽穎師琴詩穎手兩誠能無以置我一楊慶坵腸白居易詩可洗機忠孝腸于清戎客南歸詩莫渡凶慕腸韓愈

詩臣有一寸刃一冰炭腸韓愈聽穎師琴詩穎手兩誠能無以置我一楊慶坵腸白居易詩可洗機忠孝腸于清戎客南歸詩莫渡凶慕腸韓愈

齊州推事詩截斷一鼠齒腸羅隱詩相望魚鮓飲露腸吟風口終清一冰雪腸蘇軾詩觀月聽琴詩使我千結腸蘇軾葉壽見和詩詩妙成五

史古壁開一鼠齒腸羅隱詩相望魚鮓飲露腸吟風口終清一冰雪腸蘇軾詩觀月聽琴詩使我千結腸蘇軾葉壽見和詩詩妙成五

殺腸彭仇濼換一蔡竟腸張來詩淮南朝樓架人後朝食不充一煙火腸陽萬里關雪詩備細細

對語馬耳 燒尾 詩腸 燕鶯 經綸手 煙霞骨 凌風翻

摘句 吟成醒酒腸 車聲軋軋走羊腸







敬 醜 悼 鑲 囊 汙 郝 鈔 媯 蔣 涯 塘 萇 荒  
助 脚 越 餽 肱 汙 柳 橫 砣 倉 彷彿 駟 戕 艦  
糖 銀 穠 鱗 胱 曠 霧 雩 磅 勝 螃 螞 惹 鈇 糖 僖

康 苦 岡 切 和 也 樂 也 又 姓  
重 忠 經 人 臣 和 悅 邦 國 一 又 隋 書 袁 爽 時 齋 糧 住 返 迪 一 陶 宗 儀 詩 永 康 書 一 北 民 博 物 志 進 用 忠 直 社 稷 一 曹 植 離 騷 賦 接 羽 翮 以  
懷 賢 勞 所 圖 在 一 又 漢 桓 帝 年 號 太 康 魏 明 帝 樂 府 百 姓 詠 吟 詠 一 劉 楨 詩 長 夜 忘 歸 來 聊 且 爲 一 晉 樂 府 凝 庶 類 風 德 一 李 嶠 詩 豈 不  
又 唐 書 地 理 志 秦 州 東 陽 郡 縣 一 魏 明 帝 樂 府 百 姓 詠 吟 詠 一 劉 楨 詩 長 夜 忘 歸 來 聊 且 爲 一 晉 樂 府 凝 庶 類 風 德 一 李 嶠 詩 豈 不  
忘 微 遠 延 首 詠 一 又 水 經 注 浦 陽 江 水 自 嶧 山 東 北 建 康 晉 書 地 理 志 愨 帝 改 建 業 爲 一 兩 史 顧 憲 之 傳 爲 一 晉 樂 府 凝 庶 類 風 德 一 李 嶠 詩 豈 不  
一 湖 車 騎 將 軍 謝 幼 度 田 居 所 在 又 晉 武 帝 年 號 建 康 晉 書 地 理 志 愨 帝 改 建 業 爲 一 兩 史 顧 憲 之 傳 爲 一 晉 樂 府 凝 庶 類 風 德 一 李 嶠 詩 豈 不  
不 厭 惟 夫 子 風 味 真 如 顧 一 蘇 軾 詩 三 康 晉 書 孔 瑜 傳 瑜 字 敬 康 與 同 郡 張 茂 字 敬 康 見 上 又 晉 書 王 尊 傳 王 尊 字 季 康 一 有 公 才 而 無 公  
先 生 笑 說 江 南 事 祇 有 青 山 遠 一 康 康 丁 潭 字 世 康 齊 名 號 曰 會 稽 一 沈 敏 有 器 度 尉 是 避 亂 隋 文 帝 謂 一 元 康 宋 書 謝 靈 運 傳  
一 敬 康 康 康 見 上 實 泉 述 書 賦 反 古 不 忘 吾 推 一 又 北 史 章 一 傳 一 沈 敏 有 器 度 尉 是 避 亂 隋 文 帝 謂 一 元 康 宋 書 謝 靈 運 傳  
父 曰 窮 輝 偉 康 見 上 實 泉 述 書 賦 反 古 不 忘 吾 推 一 又 北 史 章 一 傳 一 沈 敏 有 器 度 尉 是 避 亂 隋 文 帝 謂 一 元 康 宋 書 謝 靈 運 傳  
陸 特 秀 按 一 晉 惠 帝 年 號 又 北 齊 書 陳 一 時 康 唐 書 新 羅 傳 真 德 繼 錦 頌 曰 深 仁 借 曰 月 撫 運 邁 一 王 粲 無 射 鐘 銘 休 徵 時 序 人 悅 一 潘  
傳 一 類 涉 文 史 機 敏 有 幹 高 祖 而 徵 焉 一 時 康 唐 書 新 羅 傳 真 德 繼 錦 頌 曰 深 仁 借 曰 月 撫 運 邁 一 王 粲 無 射 鐘 銘 休 徵 時 序 人 悅 一 潘  
酒 酣 同 扶 羅 一 魏 文 帝 詩 穆 穆 衆 子 和 合 同 一 帝 之 德 今 如 陵 如 岡 迴 庭 筠 詩 天 子 自 遊 豫 侍 臣 宜 一 桃 康 黃 庭 內 景 經 男 女 同 九 有 一 注  
歌 舞 詠 一 魏 文 帝 詩 穆 穆 衆 子 和 合 同 一 帝 之 德 今 如 陵 如 岡 迴 庭 筠 詩 天 子 自 遊 豫 侍 臣 宜 一 桃 康 黃 庭 內 景 經 男 女 同 九 有 一 注  
既 醉 其 一 魏 文 帝 詩 穆 穆 衆 子 和 合 同 一 帝 之 德 今 如 陵 如 岡 迴 庭 筠 詩 天 子 自 遊 豫 侍 臣 宜 一 桃 康 黃 庭 內 景 經 男 女 同 九 有 一 注  
素 朴 人 皆 一 唐 肅 日 觀 賦 登 日 觀 兮 民 一 帝 之 德 今 如 陵 如 岡 迴 庭 筠 詩 天 子 自 遊 豫 侍 臣 宜 一 桃 康 黃 庭 內 景 經 男 女 同 九 有 一 注  
作 客 暫 來 煎 一 唐 肅 日 觀 賦 登 日 觀 兮 民 一 帝 之 德 今 如 陵 如 岡 迴 庭 筠 詩 天 子 自 遊 豫 侍 臣 宜 一 桃 康 黃 庭 內 景 經 男 女 同 九 有 一 注  
蜜 酌 一 一 唐 肅 日 觀 賦 登 日 觀 兮 民 一 帝 之 德 今 如 陵 如 岡 迴 庭 筠 詩 天 子 自 遊 豫 侍 臣 宜 一 桃 康 黃 庭 內 景 經 男 女 同 九 有 一 注  
鍾 會 言 於 文 帝 曰 一 臥 龍 也 思 善 賦 序 余 與 一 呂 安 居 止 接 近 其 人 豈 有 不 屬 一 孫 康 一 家 貧 常 映 雪 讀書 清 介 交 遊 不 雜 一 弟 祿 康  
之 才 曹 鄴 詩 翻 愁 此 興 多 引 得 一 魏 李 中 詩 阮 瑤 不 能 專 筆 硯 一 一 推 要 樂 琴 尊 孫 康 一 家 貧 常 映 雪 讀書 清 介 交 遊 不 雜 一 弟 祿 康  
詩 爾 受 命 長 矣 秀 才 康 一 送 齊 夜 話 柳 冕 應 舉 多 思 諱 謂 安 樂 萬 人 康 一 唐 明 皇 詩 深 思 一 太 小 康 一 沈 佺 期 詩 計 更 從 一 江 淮 康 一 武 昭 王 傳 休 衆 息 役  
一 爾 一 矣 秀 才 康 一 送 齊 夜 話 柳 冕 應 舉 多 思 諱 謂 安 樂 萬 人 康 一 唐 明 皇 詩 深 思 一 太 小 康 一 沈 佺 期 詩 計 更 從 一 江 淮 康 一 武 昭 王 傳 休 衆 息 役  
晉 書 顧 愷 之 傳 愷 之 字 一 世 說 一 一 道 畫 手 揮 五 絃 易 曰 一 恒 石 康 一 音 書 一 一 結 傳 有 子 二 十 人 皆 以 石 爲 名 一 增 惠 康 一 武 昭 王 傳 休 衆 息 役  
送 歸 鴻 難 蘇 賦 贈 吳 子 野 詩 仙 心 欲 捉 左 元 放 疑 絕 還 同 一 一 萬 姓 成 康 一 音 書 一 一 結 傳 有 子 二 十 人 皆 以 石 爲 名 一 增 惠 康 一 武 昭 王 傳 休 衆 息 役  
一 土 庶 又 阮 仲 傳 一 唐 德 宗 李 展 紀 功 碑 一 九 服 一 一 萬 姓 成 康 一 音 書 一 一 結 傳 有 子 二 十 人 皆 以 石 爲 名 一 增 惠 康 一 武 昭 王 傳 休 衆 息 役  
府 播 仁 風 流 一 唐 德 宗 李 展 紀 功 碑 一 九 服 一 一 萬 姓 成 康 一 音 書 一 一 結 傳 有 子 二 十 人 皆 以 石 爲 名 一 增 惠 康 一 武 昭 王 傳 休 衆 息 役  
康 詩 寓 公 劉 壽 康 一 詩 再 兩 一 而 一 韓 愈 送 李 愿 歸 盤 谷 序 飲 且 食 今 一 而 一 無 不 足 今 矣 所 望 蘇 頌 木 草 序 納 斯 民 一 一 宮 一 一 之 殿 七 字 降 康  
匪 居 一 壽 康 一 詩 再 兩 一 而 一 韓 愈 送 李 愿 歸 盤 谷 序 飲 且 食 今 一 而 一 無 不 足 今 矣 所 望 蘇 頌 木 草 序 納 斯 民 一 一 宮 一 一 之 殿 七 字 降 康

佩文韻府卷二十二下 七陽韻

佩文韻府 卷二十二下 七陽韻



















傳論一明景開國化家類延之曲水詩序精車朱軒一疾遠之使誦德於外蘇頌文荒晉書刑法志舊律所難知者由於六篇篇少任荒晉

州龍興寺碑太宗慶遠一立人紀綱又王海後魏置一禦夷二鎮及靈丘郡一風俗紀二卷舊唐書太宗紀魏勅諸部落後斤頭利發等來

荒行書紀年七十七年昌歲荒子者必是家也皇南再詩海沂軍未息河畔一仍一慶慶水經注老子楚相縣人也相與掩乎西極左翼敵乎一草

荒意降居若水產帝一歲荒子者必是家也皇南再詩海沂軍未息河畔一仍一慶慶水經注老子楚相縣人也相與掩乎西極左翼敵乎一草

荒行書紀年七十七年昌歲荒子者必是家也皇南再詩海沂軍未息河畔一仍一慶慶水經注老子楚相縣人也相與掩乎西極左翼敵乎一草

荒意降居若水產帝一歲荒子者必是家也皇南再詩海沂軍未息河畔一仍一慶慶水經注老子楚相縣人也相與掩乎西極左翼敵乎一草

荒行書紀年七十七年昌歲荒子者必是家也皇南再詩海沂軍未息河畔一仍一慶慶水經注老子楚相縣人也相與掩乎西極左翼敵乎一草

荒意降居若水產帝一歲荒子者必是家也皇南再詩海沂軍未息河畔一仍一慶慶水經注老子楚相縣人也相與掩乎西極左翼敵乎一草

荒行書紀年七十七年昌歲荒子者必是家也皇南再詩海沂軍未息河畔一仍一慶慶水經注老子楚相縣人也相與掩乎西極左翼敵乎一草

荒意降居若水產帝一歲荒子者必是家也皇南再詩海沂軍未息河畔一仍一慶慶水經注老子楚相縣人也相與掩乎西極左翼敵乎一草

荒行書紀年七十七年昌歲荒子者必是家也皇南再詩海沂軍未息河畔一仍一慶慶水經注老子楚相縣人也相與掩乎西極左翼敵乎一草

荒意降居若水產帝一歲荒子者必是家也皇南再詩海沂軍未息河畔一仍一慶慶水經注老子楚相縣人也相與掩乎西極左翼敵乎一草

荒行書紀年七十七年昌歲荒子者必是家也皇南再詩海沂軍未息河畔一仍一慶慶水經注老子楚相縣人也相與掩乎西極左翼敵乎一草

荒意降居若水產帝一歲荒子者必是家也皇南再詩海沂軍未息河畔一仍一慶慶水經注老子楚相縣人也相與掩乎西極左翼敵乎一草

荒行書紀年七十七年昌歲荒子者必是家也皇南再詩海沂軍未息河畔一仍一慶慶水經注老子楚相縣人也相與掩乎西極左翼敵乎一草

荒意降居若水產帝一歲荒子者必是家也皇南再詩海沂軍未息河畔一仍一慶慶水經注老子楚相縣人也相與掩乎西極左翼敵乎一草

荒行書紀年七十七年昌歲荒子者必是家也皇南再詩海沂軍未息河畔一仍一慶慶水經注老子楚相縣人也相與掩乎西極左翼敵乎一草

荒意降居若水產帝一歲荒子者必是家也皇南再詩海沂軍未息河畔一仍一慶慶水經注老子楚相縣人也相與掩乎西極左翼敵乎一草

荒行書紀年七十七年昌歲荒子者必是家也皇南再詩海沂軍未息河畔一仍一慶慶水經注老子楚相縣人也相與掩乎西極左翼敵乎一草

荒意降居若水產帝一歲荒子者必是家也皇南再詩海沂軍未息河畔一仍一慶慶水經注老子楚相縣人也相與掩乎西極左翼敵乎一草

荒行書紀年七十七年昌歲荒子者必是家也皇南再詩海沂軍未息河畔一仍一慶慶水經注老子楚相縣人也相與掩乎西極左翼敵乎一草







巨妨段成式觀山燈詩落俗物妨常恐一醉

崇徒郎切一氣又

韻藻

韻藻 賦一宜子曰起不堪也無以及召公爾雅杜一也杜赤棠梨白棠史記燕世家民人思召公之政懷棠樹不敢伐歌咏之作一此乃今一五代史闕世家海上黃崎波濤為阻一夕風雨雷電震擊開以為港閩人以高審知德政所致號為一港至海江州潯陽南有比一湖長慶六年刺史李勣築立斗門以蓄洩水勢九歎一枯於豐草兮藜藿成苗則萬錫皆歸州徐使君詩開說天台有遺愛人將琪樹文詩何時歸帆浙江水 赤棠 凡上管子黑道宜稻麥其 棠 左傳五年春公移柩州詩聞說公卿盡南望一花暖鳳池頭蘇軾送劉景春酒一發一湖 棠 凡上管子黑道宜稻麥其 棠 左傳五年春公移柩州詩聞說公卿盡南望一花暖鳳池頭蘇軾送劉景

韻藻

韻藻 賦一宜子曰起不堪也無以及召公爾雅杜一也杜赤棠梨白棠史記燕世家民人思召公之政懷棠樹不敢伐歌咏之作一此乃今一五代史闕世家海上黃崎波濤為阻一夕風雨雷電震擊開以為港閩人以高審知德政所致號為一港至海江州潯陽南有比一湖長慶六年刺史李勣築立斗門以蓄洩水勢九歎一枯於豐草兮藜藿成苗則萬錫皆歸州徐使君詩開說天台有遺愛人將琪樹文詩何時歸帆浙江水 赤棠 凡上管子黑道宜稻麥其 棠 左傳五年春公移柩州詩聞說公卿盡南望一花暖鳳池頭蘇軾送劉景春酒一發一湖 棠 凡上管子黑道宜稻麥其 棠 左傳五年春公移柩州詩聞說公卿盡南望一花暖鳳池頭蘇軾送劉景

韻藻

韻藻

韻藻

韻藻

韻藻

韻藻

韻藻

韻藻

韻藻

韻藻

韻藻

韻藻

韻藻

韻藻

韻藻

韻藻

韻藻

韻藻

韻藻

韻藻

韻藻

韻藻

韻藻

韻藻

韻藻

韻藻

韻藻

韻藻

韻藻

韻藻

韻藻

韻藻

韻藻

韻藻

韻藻

韻藻

韻藻

韻藻

韻藻

韻藻

韻藻

韻藻

韻藻

韻藻

韻藻

韻藻

韻藻

韻藻

韻藻

韻藻

韻藻

韻藻

韻藻

韻藻

韻藻

韻藻











一萬凡三千四百五十六匹... 楚良左傳楚子重使鄧廖侵吳人嬰而擊之獲鄧廖子

其臣又柳宗元與崔暹州書夫言士之所出... 分良左傳苗黃皇言於首侯曰楚之良在其中軍王族而

者曰... 而少不可不謂其成無不可也... 分良已請... 以擊其左右而三軍卒於王卒必大敗之

明氏子... 齊良戰國策田單將... 以兵橫行於中十四... 壽良漢書鄭吉又同四時于秋那蚩尤

行故民賴其利... 萬國作父後漢書左雄傳雄尚書上疏曰宜帝考察言行信賞... 溫良漢書兒寬傳寬為人

必謂歎曰民所以安而無怨者政平... 也百居易詩德勝令災弭人安在... 溫良漢書兒寬傳寬為人

又仁愛... 者戒於無斷齊書武十七王傳武十七王文宣令望才... 漢良漢書敘傳齊南齊於康

厥車焉淮南子溫惠... 者詩之風也張耒大體... 貞良節則盧公之心可知矣漢大學中語海內

慶成賦雄鷲憤威而震伏... 化禮而肅清... 貞良節則盧公之心可知矣漢大學中語海內

六皆... 柳宗元說車... 而器攻其外而方其中然也... 清良魏志夏侯泰初傳時事議多遂

弊謂宜罷州... 柳宗元說車... 而器攻其外而方其中然也... 清良魏志夏侯泰初傳時事議多遂

屯兵... 吏以統之... 田良音書食貨志宣帝欲廣田積穀為兼井之計乃使鄧艾行陳項以東至壽春地

良... 取則齊齊竟陵王行狀尚想... 可擬張衡賦... 田良音書食貨志宣帝欲廣田積穀為兼井之計乃使鄧艾行陳項以東至壽春地

良... 取則齊齊竟陵王行狀尚想... 可擬張衡賦... 田良音書食貨志宣帝欲廣田積穀為兼井之計乃使鄧艾行陳項以東至壽春地

良... 取則齊齊竟陵王行狀尚想... 可擬張衡賦... 田良音書食貨志宣帝欲廣田積穀為兼井之計乃使鄧艾行陳項以東至壽春地

良... 取則齊齊竟陵王行狀尚想... 可擬張衡賦... 田良音書食貨志宣帝欲廣田積穀為兼井之計乃使鄧艾行陳項以東至壽春地

良... 取則齊齊竟陵王行狀尚想... 可擬張衡賦... 田良音書食貨志宣帝欲廣田積穀為兼井之計乃使鄧艾行陳項以東至壽春地

良... 取則齊齊竟陵王行狀尚想... 可擬張衡賦... 田良音書食貨志宣帝欲廣田積穀為兼井之計乃使鄧艾行陳項以東至壽春地

良... 取則齊齊竟陵王行狀尚想... 可擬張衡賦... 田良音書食貨志宣帝欲廣田積穀為兼井之計乃使鄧艾行陳項以東至壽春地

良... 取則齊齊竟陵王行狀尚想... 可擬張衡賦... 田良音書食貨志宣帝欲廣田積穀為兼井之計乃使鄧艾行陳項以東至壽春地

良... 取則齊齊竟陵王行狀尚想... 可擬張衡賦... 田良音書食貨志宣帝欲廣田積穀為兼井之計乃使鄧艾行陳項以東至壽春地

良... 取則齊齊竟陵王行狀尚想... 可擬張衡賦... 田良音書食貨志宣帝欲廣田積穀為兼井之計乃使鄧艾行陳項以東至壽春地

良... 取則齊齊竟陵王行狀尚想... 可擬張衡賦... 田良音書食貨志宣帝欲廣田積穀為兼井之計乃使鄧艾行陳項以東至壽春地

良... 取則齊齊竟陵王行狀尚想... 可擬張衡賦... 田良音書食貨志宣帝欲廣田積穀為兼井之計乃使鄧艾行陳項以東至壽春地

良... 取則齊齊竟陵王行狀尚想... 可擬張衡賦... 田良音書食貨志宣帝欲廣田積穀為兼井之計乃使鄧艾行陳項以東至壽春地

良... 取則齊齊竟陵王行狀尚想... 可擬張衡賦... 田良音書食貨志宣帝欲廣田積穀為兼井之計乃使鄧艾行陳項以東至壽春地

良... 取則齊齊竟陵王行狀尚想... 可擬張衡賦... 田良音書食貨志宣帝欲廣田積穀為兼井之計乃使鄧艾行陳項以東至壽春地

良... 取則齊齊竟陵王行狀尚想... 可擬張衡賦... 田良音書食貨志宣帝欲廣田積穀為兼井之計乃使鄧艾行陳項以東至壽春地

良... 取則齊齊竟陵王行狀尚想... 可擬張衡賦... 田良音書食貨志宣帝欲廣田積穀為兼井之計乃使鄧艾行陳項以東至壽春地

良... 取則齊齊竟陵王行狀尚想... 可擬張衡賦... 田良音書食貨志宣帝欲廣田積穀為兼井之計乃使鄧艾行陳項以東至壽春地

良... 取則齊齊竟陵王行狀尚想... 可擬張衡賦... 田良音書食貨志宣帝欲廣田積穀為兼井之計乃使鄧艾行陳項以東至壽春地

良... 取則齊齊竟陵王行狀尚想... 可擬張衡賦... 田良音書食貨志宣帝欲廣田積穀為兼井之計乃使鄧艾行陳項以東至壽春地

良... 取則齊齊竟陵王行狀尚想... 可擬張衡賦... 田良音書食貨志宣帝欲廣田積穀為兼井之計乃使鄧艾行陳項以東至壽春地

良... 取則齊齊竟陵王行狀尚想... 可擬張衡賦... 田良音書食貨志宣帝欲廣田積穀為兼井之計乃使鄧艾行陳項以東至壽春地

良... 取則齊齊竟陵王行狀尚想... 可擬張衡賦... 田良音書食貨志宣帝欲廣田積穀為兼井之計乃使鄧艾行陳項以東至壽春地

良... 取則齊齊竟陵王行狀尚想... 可擬張衡賦... 田良音書食貨志宣帝欲廣田積穀為兼井之計乃使鄧艾行陳項以東至壽春地

良... 取則齊齊竟陵王行狀尚想... 可擬張衡賦... 田良音書食貨志宣帝欲廣田積穀為兼井之計乃使鄧艾行陳項以東至壽春地

良... 取則齊齊竟陵王行狀尚想... 可擬張衡賦... 田良音書食貨志宣帝欲廣田積穀為兼井之計乃使鄧艾行陳項以東至壽春地

良... 取則齊齊竟陵王行狀尚想... 可擬張衡賦... 田良音書食貨志宣帝欲廣田積穀為兼井之計乃使鄧艾行陳項以東至壽春地

良... 取則齊齊竟陵王行狀尚想... 可擬張衡賦... 田良音書食貨志宣帝欲廣田積穀為兼井之計乃使鄧艾行陳項以東至壽春地

航

韻藻舟航... 晉書武帝紀贊是猶將適越者指沙漠以遠途欲登山者涉... 而竟路所趣愈遠所尚轉難法言舍... 而濟平廣者末矣九歎

杜南... 韻藻舟航... 晉書武帝紀贊是猶將適越者指沙漠以遠途欲登山者涉... 而竟路所趣愈遠所尚轉難法言舍... 而濟平廣者末矣九歎

杜南... 韻藻舟航... 晉書武帝紀贊是猶將適越者指沙漠以遠途欲登山者涉... 而竟路所趣愈遠所尚轉難法言舍... 而濟平廣者末矣九歎

杜南... 韻藻舟航... 晉書武帝紀贊是猶將適越者指沙漠以遠途欲登山者涉... 而竟路所趣愈遠所尚轉難法言舍... 而濟平廣者末矣九歎

杜南... 韻藻舟航... 晉書武帝紀贊是猶將適越者指沙漠以遠途欲登山者涉... 而竟路所趣愈遠所尚轉難法言舍... 而濟平廣者末矣九歎

杜南... 韻藻舟航... 晉書武帝紀贊是猶將適越者指沙漠以遠途欲登山者涉... 而竟路所趣愈遠所尚轉難法言舍... 而濟平廣者末矣九歎

杜南... 韻藻舟航... 晉書武帝紀贊是猶將適越者指沙漠以遠途欲登山者涉... 而竟路所趣愈遠所尚轉難法言舍... 而濟平廣者末矣九歎

杜南... 韻藻舟航... 晉書武帝紀贊是猶將適越者指沙漠以遠途欲登山者涉... 而竟路所趣愈遠所尚轉難法言舍... 而濟平廣者末矣九歎

杜南... 韻藻舟航... 晉書武帝紀贊是猶將適越者指沙漠以遠途欲登山者涉... 而竟路所趣愈遠所尚轉難法言舍... 而濟平廣者末矣九歎































自將 漢書兒寬傳寬為人溫良有廉知一汪將衛也以智自衛讓也唐書裴君傳裴君以忠勤輸將漢書龜錯傳屯戍之事

取將 韓愈詩仙官初六丁雷電下薛能百兩將詩之子于歸爾殺將詩既醉以酒山甫將詩蕭蕭王命

奉將 曹叅詩予以爾有傳將命沈約鼓吹曲德無外化盧昭隱詩山有桂兮桂有芳心思君兮君一逝將詩去汝適彼樂土

將 曹植詩魏都賦沈雲之決濟兮哀我願之盧昭隱詩山有桂兮桂有芳心思君兮君一逝將詩去汝適彼樂土

道將 謝靈運詩道皇兮夏殷周之曰殺卿者亮州刺史宋弟者荷一弟索將老學筆記張文昌詩惟恐被人偷剪樣

提將 謝靈運詩道皇兮夏殷周之曰殺卿者亮州刺史宋弟者荷一弟索將老學筆記張文昌詩惟恐被人偷剪樣

福將 謝靈運詩道皇兮夏殷周之曰殺卿者亮州刺史宋弟者荷一弟索將老學筆記張文昌詩惟恐被人偷剪樣

到處將 謝靈運詩道皇兮夏殷周之曰殺卿者亮州刺史宋弟者荷一弟索將老學筆記張文昌詩惟恐被人偷剪樣

將 謝靈運詩道皇兮夏殷周之曰殺卿者亮州刺史宋弟者荷一弟索將老學筆記張文昌詩惟恐被人偷剪樣

將 謝靈運詩道皇兮夏殷周之曰殺卿者亮州刺史宋弟者荷一弟索將老學筆記張文昌詩惟恐被人偷剪樣

將 謝靈運詩道皇兮夏殷周之曰殺卿者亮州刺史宋弟者荷一弟索將老學筆記張文昌詩惟恐被人偷剪樣

將 謝靈運詩道皇兮夏殷周之曰殺卿者亮州刺史宋弟者荷一弟索將老學筆記張文昌詩惟恐被人偷剪樣

將 謝靈運詩道皇兮夏殷周之曰殺卿者亮州刺史宋弟者荷一弟索將老學筆記張文昌詩惟恐被人偷剪樣

將 謝靈運詩道皇兮夏殷周之曰殺卿者亮州刺史宋弟者荷一弟索將老學筆記張文昌詩惟恐被人偷剪樣

將 謝靈運詩道皇兮夏殷周之曰殺卿者亮州刺史宋弟者荷一弟索將老學筆記張文昌詩惟恐被人偷剪樣

將 謝靈運詩道皇兮夏殷周之曰殺卿者亮州刺史宋弟者荷一弟索將老學筆記張文昌詩惟恐被人偷剪樣

將 謝靈運詩道皇兮夏殷周之曰殺卿者亮州刺史宋弟者荷一弟索將老學筆記張文昌詩惟恐被人偷剪樣

將 謝靈運詩道皇兮夏殷周之曰殺卿者亮州刺史宋弟者荷一弟索將老學筆記張文昌詩惟恐被人偷剪樣

將 謝靈運詩道皇兮夏殷周之曰殺卿者亮州刺史宋弟者荷一弟索將老學筆記張文昌詩惟恐被人偷剪樣

將 謝靈運詩道皇兮夏殷周之曰殺卿者亮州刺史宋弟者荷一弟索將老學筆記張文昌詩惟恐被人偷剪樣

將 謝靈運詩道皇兮夏殷周之曰殺卿者亮州刺史宋弟者荷一弟索將老學筆記張文昌詩惟恐被人偷剪樣

將 謝靈運詩道皇兮夏殷周之曰殺卿者亮州刺史宋弟者荷一弟索將老學筆記張文昌詩惟恐被人偷剪樣

將 謝靈運詩道皇兮夏殷周之曰殺卿者亮州刺史宋弟者荷一弟索將老學筆記張文昌詩惟恐被人偷剪樣

將 謝靈運詩道皇兮夏殷周之曰殺卿者亮州刺史宋弟者荷一弟索將老學筆記張文昌詩惟恐被人偷剪樣

將 謝靈運詩道皇兮夏殷周之曰殺卿者亮州刺史宋弟者荷一弟索將老學筆記張文昌詩惟恐被人偷剪樣

將 謝靈運詩道皇兮夏殷周之曰殺卿者亮州刺史宋弟者荷一弟索將老學筆記張文昌詩惟恐被人偷剪樣

將 謝靈運詩道皇兮夏殷周之曰殺卿者亮州刺史宋弟者荷一弟索將老學筆記張文昌詩惟恐被人偷剪樣



地曰大夫當前闕死而反逃... 問即唐書百官志內直局內直郎二人丞二人掌符璽衣服...

節節度王超微時嘗從禪師... 節節度王超微時嘗從禪師游欲為沙門...

成鑿鑿曰瑯琊林穿室... 不直生訟... 穿鑿爾雅鑿而樓為辨...

名卑其邊若一室之庭... 庭鑿於一而哭七日秦師乃出... 庭鑿左傳繕完...

除胡蘇子舟具一... 又權德輿詩雨歇風輕一院香... 蘇軾題跋近世婦人曹希...

管輅傳注移影上... 此語甚工元准詩倒把風翅... 蘇軾題跋近世婦人曹希...

龍使張翠登近部... 女十六萬運上築... 顏鑿晉書王衍傳...

一樹花同發一枝... 俱開一帶隨風墜... 貴賤雖殊途因果竟在何處...

長樂成類一鑿... 鑿其守一者衣青衫... 魏晉書王衍傳...

公讓宗師驟騎表... 臣中出敬侮由外生... 西鑿淮南子東面而望不見...

夕陽詩不管相思... 老盡獨朝朝容易... 下墻謂之墻矣...

睡鼻息如雷... 王安石詩獨有... 嚴鑿鐵論論之三切樓李難...

香花如噴客... 斜日數枝紅... 嚴鑿鐵論論之三切樓李難...

在禁一多繞... 華陽國志後漢... 嚴鑿鐵論論之三切樓李難...

羅裙宜細... 文心雕龍畫者... 嚴鑿鐵論論之三切樓李難...

丸詩紅兒若在... 東家周鑿... 嚴鑿鐵論論之三切樓李難...

一隔牆... 孝經院過宮中... 嚴鑿鐵論論之三切樓李難...

燕齊信... 連珠時增... 嚴鑿鐵論論之三切樓李難...

柳... 李商隱詩... 嚴鑿鐵論論之三切樓李難...

義詩來曰... 安榴花尚... 嚴鑿鐵論論之三切樓李難...

詩一庭金... 翠芳... 嚴鑿鐵論論之三切樓李難...

佩... 卷二十一... 七陽... 牆...



















高幸之裔兆祥... 善祥... 白祥... 貌之不恭是謂不祥... 漢書五行志昭公八年石言于晉劉歆以為金石同類是為金不從軍失其性也... 善祥... 貌之不恭是謂不祥... 漢書五行志昭公八年石言于晉劉歆以為金石同類是為金不從軍失其性也... 善祥...

善祥... 貌之不恭是謂不祥... 漢書五行志昭公八年石言于晉劉歆以為金石同類是為金不從軍失其性也... 善祥... 貌之不恭是謂不祥... 漢書五行志昭公八年石言于晉劉歆以為金石同類是為金不從軍失其性也... 善祥...

善祥... 貌之不恭是謂不祥... 漢書五行志昭公八年石言于晉劉歆以為金石同類是為金不從軍失其性也... 善祥... 貌之不恭是謂不祥... 漢書五行志昭公八年石言于晉劉歆以為金石同類是為金不從軍失其性也... 善祥...

善祥... 貌之不恭是謂不祥... 漢書五行志昭公八年石言于晉劉歆以為金石同類是為金不從軍失其性也... 善祥... 貌之不恭是謂不祥... 漢書五行志昭公八年石言于晉劉歆以為金石同類是為金不從軍失其性也... 善祥...

善祥... 貌之不恭是謂不祥... 漢書五行志昭公八年石言于晉劉歆以為金石同類是為金不從軍失其性也... 善祥... 貌之不恭是謂不祥... 漢書五行志昭公八年石言于晉劉歆以為金石同類是為金不從軍失其性也... 善祥...

善祥... 貌之不恭是謂不祥... 漢書五行志昭公八年石言于晉劉歆以為金石同類是為金不從軍失其性也... 善祥... 貌之不恭是謂不祥... 漢書五行志昭公八年石言于晉劉歆以為金石同類是為金不從軍失其性也... 善祥...











王戎王十倍其質與之不可量管子道一德不可數附詩榮華難久居盛衰一嚴維詩幽廣無類詩和一一又夏侯泰初樂畜者至一一馬牛

增評量爾雅賦量註賦稅所以一一疏方言云評均賦也一一裁量後漢書許劭傳劭與仲陵陵則少道故不造也其多所一一若此差量漢書馮異傳使與諸侯封事動一一功次輕重稱量後漢書華佗傳佗精於方藥處方不過數種心誠分錄不假一一注齊才計反唐書上官昭容國士遠近地勢豐薄不相踰越莫不厭服焉稱量後漢書鄭方世夢巨入界大稱曰持此一一天下宛兒生論月母賦曰一一者豈兩即轉啞然應管子審用財慎施報察一一楚辭考量後漢書鄭玄平中理庠范石曰欲令道潛建初三年盤量宋史理宗紀諸路和雜給時直平一一也又楚辭同標玉石兮一一而相折量宋史河渠志置官設局知之講議開經量宋史食貨志紹興二十八年詔諸路沙田蓋場殿中待御一一韓愈詩誠不如兩忘但一一而相折量宋史河渠志置官設局知之講議開經量宋史食貨志紹興二十八年詔諸路沙田蓋場殿中待御一一以希進用方量宋史食貨志熙寧五年重定方田法廣以九月錄令佐分地計量隨原平澤而打量宋史兵志樞密院言欲將近裏弓箭手地一一

侵冒之吉臺山海經大封國有文焉身朱鬣目若商量唐書宗與韋臣明皇為三郎凡所奏請必一一思量元稹詩開坐一一小來事祇一一必怨而狂泥摸人骨齊一一羅隱詩除却一一太平在肯地疎散公侯韓偓詩漸因開眼一一酒節量元稹詩一一梨栗愁生料量白居易詩八一一問論詩詩樹樹蚱蜢自輕量趙孟頫詩輕量自愛千一一無計量管子天清陽一一以益量荀子瓜桃李數以益量宋子詩一一朱絲論量好一一變狂書生技癡愛一一輕量金瓶遊俠一一解珠一一無計量管子天清陽一一以益量荀子瓜桃李數以益量宋子詩一一朱絲論量好一一肉領東海以為酒食若填巨壑酒若灌漏卮一一固一一豈非大丈夫之樂哉又玉尺量李白詩和入持一一玉鈴量陸龜蒙詩芝臺晚用金一一成公綏大河賦思先若之飲飲何水德之難寶家迷書豈難德君子道義難德玉尺量李白詩和入持一一玉鈴量陸龜蒙詩芝臺晚用金一一量斯詩君方妙年進莫量更久一一二家君無雙北斗量陸龜蒙詩雲生捧出

羊與章切牛

羊與章切牛

羊與章切牛

羊與章切牛

羊與章切牛

羊與章切牛

羊與章切牛

羊與章切牛

羊與章切牛

羊與章切牛

羊與章切牛

羊與章切牛

羊與章切牛

羊與章切牛

羊與章切牛

羊與章切牛

羊與章切牛

羊與章切牛























漳

漳水名也... 漳水出於... 漳水之流... 漳水之利... 漳水之害... 漳水之神... 漳水之靈... 漳水之德... 漳水之威... 漳水之靈... 漳水之神... 漳水之德... 漳水之威...

漳

漳水名也... 漳水出於... 漳水之流... 漳水之利... 漳水之害... 漳水之神... 漳水之靈... 漳水之德... 漳水之威... 漳水之靈... 漳水之神... 漳水之德... 漳水之威...

漳

漳水名也... 漳水出於... 漳水之流... 漳水之利... 漳水之害... 漳水之神... 漳水之靈... 漳水之德... 漳水之威... 漳水之靈... 漳水之神... 漳水之德... 漳水之威...

漳

漳水名也... 漳水出於... 漳水之流... 漳水之利... 漳水之害... 漳水之神... 漳水之靈... 漳水之德... 漳水之威... 漳水之靈... 漳水之神... 漳水之德... 漳水之威...

漳水名也... 漳水出於... 漳水之流... 漳水之利... 漳水之害... 漳水之神... 漳水之靈... 漳水之德... 漳水之威... 漳水之靈... 漳水之神... 漳水之德... 漳水之威...



聘夫人一享用琮晉書禮志大康八年還璋儀禮聘禮上介出請受璋儀禮聘禮幸自公左受玉有璋左傳聘聘有圭享願一陸雲張一  
命廷繪璋晉書禮志詔公主嫁由夫氏不宜皆為連璋羊勝屏風重施布璋郭璞鹽池賦蔡初璧璋楊炯孔子朝堂禮儀書契女璋陸游  
鶴翁子親至焦山墓之止有此耳雙璋李易安賀正子容仇璋文子之韓成自龍門關濟關吏一捨職從于韓城子李璋唐書一絳傳  
禮大中初擢進士第累官尚書右丞湖南官欽觀察玉以璋唐書禮樂志親王納妃其聘以玄纁乘馬一四品至五品為一等玄纁乘馬無璋六品至  
使又末史一傳仁宗書忠孝一并祕書賜之○玉以璋唐書禮樂志親王納妃其聘以玄纁乘馬一四品至五品為一等玄纁乘馬無璋六品至  
于九品為一等玄纁陳孔璋魏志于繁傳廣陵一琳字一姚文宗與吳質書孔璋章表殊健微為學當晉植與楊修書中宣獨步于漢南孔璋  
東麗皮二而無馬陳孔璋魏志于繁傳廣陵一琳字一姚文宗與吳質書孔璋章表殊健微為學當晉植與楊修書中宣獨步于漢南孔璋  
勒不數苑君璋唐書一傳一馬邑豪也以越雄自奮劉武周入寇君璋曰唐以一州兵撥取三輔卜天璋元史良吏傳一宇君璋  
陰山歌苑君璋唐書一傳一馬邑豪也以越雄自奮劉武周入寇君璋曰唐以一州兵撥取三輔卜天璋元史良吏傳一宇君璋  
天璋入見時與聖太后在座帝指曰此不貪媚一也皇慶初授饒州路總管火延饒之東門天璋具衣冠向火拜勢遂熄鳴山有虎為暴天  
璋移文山神立捕獲之陸廣東廉訪使翁南地素無水天璋至始有水人謂政化所致云

猖一縱裂貌  
猖一猖狂也又

猖一猖狂也又

猖一猖狂也又

猖一猖狂也又

猖一猖狂也又

猖一猖狂也又

猖一猖狂也又

猖一猖狂也又

猖一猖狂也又

猖一猖狂也又

猖一猖狂也又

猖一猖狂也又

猖一猖狂也又

猖一猖狂也又

猖一猖狂也又

猖一猖狂也又

猖一猖狂也又

猖一猖狂也又

猖一猖狂也又























柳 管當切

韻藻

柳 南史劉穆之傳穆之少嘗好往妻兄家乞食...

廊 管當切

韻藻

廊 漢書董仲舒傳蓋聞虞舜之時游於廊之上...

廊 管當切

韻藻

廊 漢書董仲舒傳蓋聞虞舜之時游於廊之上...

廊 管當切

韻藻

廊 漢書董仲舒傳蓋聞虞舜之時游於廊之上...



























































亡 晉書律歷志始皇焚書蕩覆典 辨亡 晉書陸機傳機欲述其祖 不亡 晉書鄭袤傳父泰揚州刺史有高名表少孤早有識鑒荀攸見之曰鄭公

也 晉書律歷志始皇焚書蕩覆典 辨亡 晉書陸機傳機欲述其祖 不亡 晉書鄭袤傳父泰揚州刺史有高名表少孤早有識鑒荀攸見之曰鄭公

也 晉書律歷志始皇焚書蕩覆典 辨亡 晉書陸機傳機欲述其祖 不亡 晉書鄭袤傳父泰揚州刺史有高名表少孤早有識鑒荀攸見之曰鄭公

也 晉書律歷志始皇焚書蕩覆典 辨亡 晉書陸機傳機欲述其祖 不亡 晉書鄭袤傳父泰揚州刺史有高名表少孤早有識鑒荀攸見之曰鄭公

也 晉書律歷志始皇焚書蕩覆典 辨亡 晉書陸機傳機欲述其祖 不亡 晉書鄭袤傳父泰揚州刺史有高名表少孤早有識鑒荀攸見之曰鄭公

也 晉書律歷志始皇焚書蕩覆典 辨亡 晉書陸機傳機欲述其祖 不亡 晉書鄭袤傳父泰揚州刺史有高名表少孤早有識鑒荀攸見之曰鄭公

也 晉書律歷志始皇焚書蕩覆典 辨亡 晉書陸機傳機欲述其祖 不亡 晉書鄭袤傳父泰揚州刺史有高名表少孤早有識鑒荀攸見之曰鄭公

也 晉書律歷志始皇焚書蕩覆典 辨亡 晉書陸機傳機欲述其祖 不亡 晉書鄭袤傳父泰揚州刺史有高名表少孤早有識鑒荀攸見之曰鄭公

也 晉書律歷志始皇焚書蕩覆典 辨亡 晉書陸機傳機欲述其祖 不亡 晉書鄭袤傳父泰揚州刺史有高名表少孤早有識鑒荀攸見之曰鄭公

也 晉書律歷志始皇焚書蕩覆典 辨亡 晉書陸機傳機欲述其祖 不亡 晉書鄭袤傳父泰揚州刺史有高名表少孤早有識鑒荀攸見之曰鄭公

也 晉書律歷志始皇焚書蕩覆典 辨亡 晉書陸機傳機欲述其祖 不亡 晉書鄭袤傳父泰揚州刺史有高名表少孤早有識鑒荀攸見之曰鄭公

殃

殃 於良切禍也 韻藻 餘殃 易積不善之 百殃 畫作不善降之 一傳休矣擬四愁詩 天殃 孟子不取必有 禮記孟春之月不可以稱兵禍

池

池 池魚殃 白居易 池魚殃 居易難 感詩 城門 增 慶 周禮春官 肆師與祝侯 禮于晷及郊 見 殃 史記 扁鵲傳 扁鵲

無

無 無殃 莊子 三患莫至 則何辱之有 吳越春秋 越王句踐入臣于 積不善者無餘慶 慶成矣 公其圖之 加殃 管子

引

引 引殃 晉書 陸機傳 機欲述其祖 不亡 晉書鄭袤傳 父泰揚州刺史有高名表少孤早有識鑒荀攸見之曰鄭公

已

已 已殃 郭璞 鳩鳴 渠亦驚鳥 韻藻 除殃 周禮 天官 祝 掌以時招 誰敢殃 宋書 樂志 夏

燿

燿 燿燿 宋書 樂志 燿燿

燿

燿 燿燿 宋書 樂志 燿燿

燿

燿 燿燿 宋書 樂志 燿燿

燿

燿 燿燿 宋書 樂志 燿燿

燿

燿 燿燿 宋書 樂志 燿燿

燿

燿 燿燿 宋書 樂志 燿燿

燿

燿 燿燿 宋書 樂志 燿燿

燿

燿 燿燿 宋書 樂志 燿燿

燿

燿 燿燿 宋書 樂志 燿燿

燿

燿 燿燿 宋書 樂志 燿燿

燿

燿 燿燿 宋書 樂志 燿燿

燿

燿 燿燿 宋書 樂志 燿燿

燿

燿 燿燿 宋書 樂志 燿燿

燿

燿 燿燿 宋書 樂志 燿燿

燿

燿 燿燿 宋書 樂志 燿燿

燿

燿 燿燿 宋書 樂志 燿燿

燿

燿 燿燿 宋書 樂志 燿燿

燿

燿 燿燿 宋書 樂志 燿燿

燿

燿 燿燿 宋書 樂志 燿燿











早稲田大学図書館

011888012399